

第4回「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」推進会議  
議 事 次 第

令和3年3月25日

資料配布

1 議 事

- 1 水産女子プロジェクトについて
  - (1) 水産女 PJ の目的・これまでの活動報告 …資料1
  - (2) 第3期活動に向けて
  - (3) 報告事項
  - (4) 水産女子メンバーの活動報告 …資料2
- 2 食料システムサミットについて …資料3・資料4

2 その他

以上

## 【配布資料一覧】

- ・水産女子プロジェクト関係

資料1 …第4回推進会議配布資料

資料2 …水産女子メンバー活動報告書

- ・食料システムサミット関係

資料3 …FSS2021～世界で議論される食料・農業問題

資料4 …国連食料システムサミット2021（仮訳）

- ・その他

参 考 …水産女子PR用チラシ

---

問合せ先

資料1、2 →水産庁増殖推進部研究指導課水産女子プロジェクト事務局

Tel : 03-6744-2374

Mail : suisanjoshi@maff.go.jp

資料3、4 →大臣官房国際部国際機構グループ

食料システムサミット班 菊池、中原

Tel : 03-3502-8498

Mail : shigefumi\_kikuchi540@maff.go.jp

yosimune\_nakahara430@maff.go.jp

# 第 4 回水産女子プロジェクト 推進会議

令和 3 年 3 月 2 5 日



海の宝！

# 水産女子の元気プロジェクトとは…

水産業界で輝く女性たちが繋がり、新たな価値を創り出し、それを伝える活動を応援することで、100年先も豊かな水産業界を目指すプロジェクトです。



## 繋がる

- ・全国のメンバーと交流
- ・勉強会開催
- ・悩みの共有



## 伝える

- ・活動紹介
- ・SNS発信
- ・講演活動
- ・イベント参加



## 創る

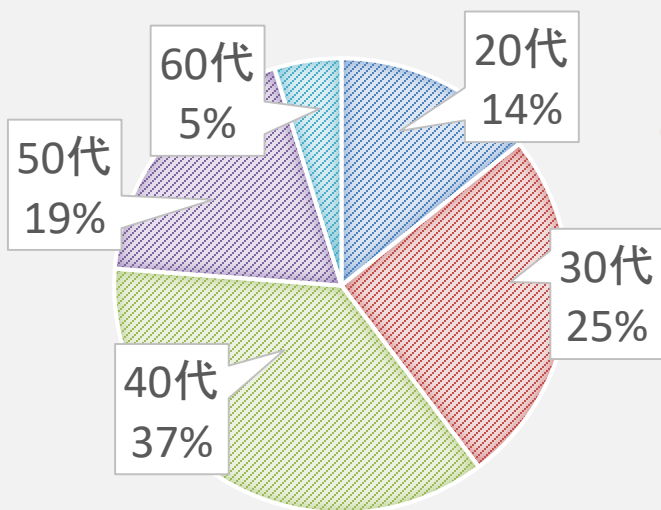
- ・企業やPJメンバーとのコラボ
- ・女性目線での商品開発
- ・イベント等企画

- ✓水産業界における女性の存在感を高める
- ✓「水産業界」の魅力を高める
- ✓女性のかで水産業界をもっと元気にする

# 水産女子メンバーの参画状況

- ◆ 令和3年3月現在で計63名（第1期より13名増加）
- ◆ 全国より、水産に関わる多様な業種・幅広い年齢層のメンバーが所属

## 1. メンバーの年齢構成



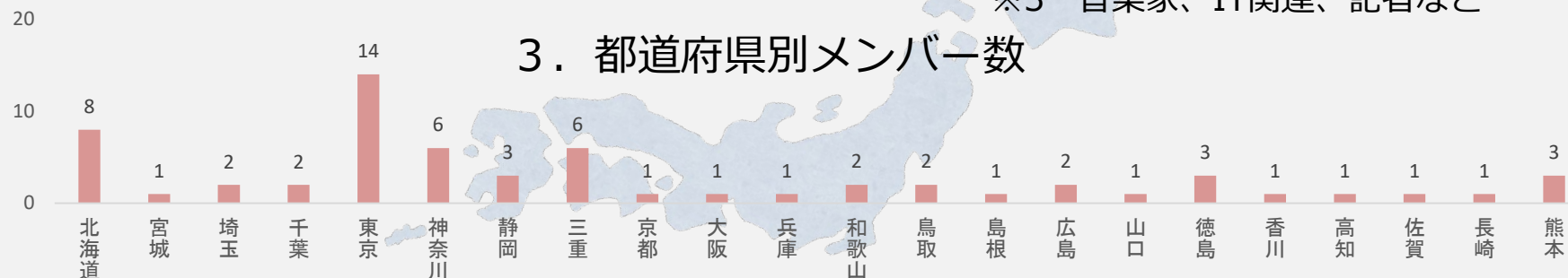
現在の  
メンバー数  
63名  
(令和3年3月時点)

## 2. 各業種に関わるメンバーの割合※1

	割合 (%)
漁業	24
養殖業	6
加工業	24
流通※2	40
魚食普及	8
広報	8
団体職員	6
飲食業	6
その他※3	16

- ※1 兼業含む
- ※2 卸売、仲買・仲卸、小売含む
- ※3 音楽家、IT関連、記者など

## 3. 都道府県別メンバー数



# これまでの活動実績 (H30.11～R3.3)

水産女子プロジェクトの設立から3年。

まずはこれまでの活動を振り返ってみましょう。

- ・ 推進会議、分科会
- ・ イベント（催事等出展含め）
- ・ 参画企業との連携
- ・ 情報発信（SNS、チラシ、ピンバッジ）

# 活動実績～平成30年度～



第1回「海の宝! 水産女子の元気プロジェクト」  
推進会議 (プロジェクト立ち上げ)  
平成30年11月16日

Fish-1グランプリ  
ブース出展  
平成30年11月25日

第5回国際女性会議WAW! /W20  
ブース出展  
平成31年3月23日

# 活動実績～平成31-令和元年度～



第2回推進会議  
令和元年6月7日

こども霞ヶ関見学デー  
令和元年8月7日  
～8月8日

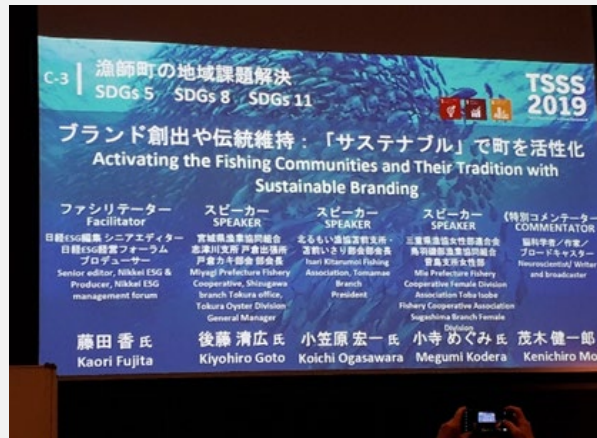


JF全国女性連フレッシュ・ミズ  
・プログラム (西日本) での講演  
令和元年9月18日



阪神百貨店  
「10月は魚食普及月間」  
～レシピ提供～  
令和元年10月1日～10月31日

# 活動実績～平成31-令和元年度～



ジャパンハーヴェスト2019  
令和元年11月2日～3日

日経BP社  
東京サステナブル・シーフード・シンポジウム  
～分科会出演～  
令和元年11月8日

第3回推進会議  
令和2年1月21日

# 活動実績～令和2年度～

NEW



100年後の水産業を担う！  
水産庁  
水産女子  
千葉県・大成  
11/4 (水)・11/5 (木)

水産庁が立ち上げた「水産女子プロジェクト」は、漁業で働く女性ならではの視点となり、100年先も豊かな水産業を目指す。

水産女子が立ち上げた「水産女子プロジェクト」は、漁業で働く女性ならではの視点となり、100年先も豊かな水産業を目指す。

す。商品は湯煎で食べることで、冷凍で1年保存可能。高齢者施設や、魚焼き器のない東南アジアでもニーズを高めている。

会場では「かわいいの蒸付け」などを販売。千葉県銚子市の（大成）に所属する水産女子が来場。



ジャパン  
ハーヴェスト  
2020



配信を行いました！  
YouTubeでアーカイブを  
要チェック👉

↑ ジャパンハーヴェスト2020  
Japan Harvestライブ  
令和2年11月1日

← サロン・ド・アグリ・ジャポン  
伊勢丹新宿店  
令和2年11月4～5日



海をキレイに  
私をキレイに

天然素材  
無添加

ぶんこのこんぶ せっけん  
BUNKO no KONBU SOAP

サロン・ド・アグリ・ジャポン  
SALON DE 2020 AGRI JAPON

本日来店の生産者

千葉県 水産女子 (大成)

# 参画企業との連携



会社名	株式会社NTTドコモ
プロジェクト名	スマート水産業応援プロジェクト
事業内容	水産女子の考える「スマート水産業」実現のため、IoTやICTを用いて、現場での課題解決を図る。 渚泊などの推進やブランディングなどでも協業し、女性発信による水産業の力、企業イメージを情報発信する。
進捗状況	コラボに向け、企画検討中

会社名	株式会社モンバル
プロジェクト名	モンバルフィールドウエア(漁業ウエア)開発プロジェクト
事業内容	水産女子の目線で、快適かつファッショナブルなウエアを開発する。
進捗状況	モニター4名が実験的に着用中。令和2年夏、その感想や改善すべき点等を担当者に伝えるWebミーティングが開催された。

会社名	カネコ総業株式会社
プロジェクト名	可愛くて愛着があり、いつもそばに置きたい、らくらく〜の道具づくり開発プロジェクト
事業内容	水産女子の現場での声を集め、女性のための道具づくりを通して水産業を盛り上げる。
進捗状況	コラボに向け、企画検討中。令和3年4月からモニター募集を行う予定。

会社名	株式会社 メトロ アド エージェンシー
プロジェクト名	ジャムムプロジェクト
事業内容	水産×ジャムムのLINEスタンプの制作、オリジナルキャラクターの制作、イベントでのタイアップ(着ぐるみの貸し出しなど)により、漁業・水産業に従事する方を盛り上げる。
進捗状況	コラボスタンプを令和2年1月にリリースし、大きな反響があった。

# 情報発信

- ◆ SNS等を活用し、水産女子プロジェクトのPR、メンバーの情報を発信。
- ◆ より気軽な広報を目的として、チラシ・ピンバッジを作成。

## 1.FaceBookによる情報発信

開設当初は300人ほどだったフォロー人数が、1100人を超えました。メンバーの活動情報などを発信し、より多くの「水産女子ファン」に有益な情報を提供できるよう、運営してまいります。



## 2.水産女子ピンバッジ完成

デザインはメンバーへのアンケートで決定しました。

- ・水産女子プロジェクトに参加している証となる
- ・本プロジェクトのより、一層の一体感を生む
- ・水産女子の取組の知名度アップに繋がることを期待しています。



## 3.配布用チラシを作成

個人活動の際にも気軽に水産女子プロジェクトの紹介ができるよう、配布用チラシを作成しました。

実際にサロンドアグリ等の商品販売会時に配布し、プロジェクトの存在をPRすることができました。



**第3期活動に向けて**

今後の活動に向けた計画や進め方について  
ご紹介します。

- 新規参画企業のご紹介
- 第3期活動方針
- コロナ禍におけるプロジェクトの実施
- 各種規約の改正

...などなど

# 新規参画企業のご紹介



株式会社テイクジーン

<https://www.takejean.co.jp/>

＜みんなでキレイな手！＞  
水産女子によるHAPPY！PROJECT



## プロジェクトの目標（達成イメージ）

水産女子の手の悩みに適したハンドクリームを、その悩みに寄り添いながら一緒に開発。  
ゆくゆくは消費者まで広め、水産女子をPRしながら＜みんなでキレイな手！＞を目指す。

## プロジェクトの内容

- ・ 創る  
→水産女子の目線・知恵を使って、HAPPYになれる理想のハンドクリームを一緒に開発
- ・ 繋がる  
→水産女子メンバーのクリエイティブなアイデアを、弊社がカタチに！  
「みんなで作る」
- ・ 伝える  
→水産業のお悩みから生まれた、水産女子がHAPPYになれるハンドクリームで  
HAPPYの連鎖をつくろう！



水産女子メンバー8名がモニターとしてプロジェクトに参加中（令和3年3月現在）

## 第3期活動方針（R2.11～R3.10）

グループ同士の繋がりづくりによる  
全国の水産女子メンバー同士・事務局間のネットワーク強化



1 水産女子メンバーの自主的な活動の推進

2 水産女子メンバー同士のネットワークづくりの促進

3 SDGsに係る取組の促進

・水産女子SNSアカウントを活用し、皆様が各地で行っているイベント等を広くお知らせ

・Web会議開催による定期的な意見交換

等を予定！



4 質の高い教育を  
みんなに



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



8 働きがいも  
経済成長も



14 海の豊かさを  
守ろう



# 第3期活動方針（R2.11～R3.10） 具体的に言うと…？

## 1 水産女子メンバーの自主的な活動の推進

- ・ **SNSを活用した広報活動**
  - 定期的なネタ掘り出しを行います
  - 現地の写真や参加されるイベント情報を事務局までお知らせください [#水産女子](#)
- ・ **各地・個人での活動を後押し**
  - ピンバッジやチラシ等を作成・配布することによって認知度アップ
- ・ **連絡体制の整備**
  - 誰でも簡単に事務局へ連絡できるよう、HP上のフォームを改良
  - [水産女子プロジェクト公式LINE](#)を作成し、メール以外でもお知らせ
- ・ **各種イベントの紹介、参加者募集**
  - 事務局にお寄せいただいた情報をもとに皆様に共有、各種イベントの参加者募集等を行います



## 2 水産女子メンバー同士のネットワークづくりの促進

- ・ **話し合う、顔を合わせる場の提供**
  - Web会議を活用し個人と事務局で簡単な意見を交換し合える場の提供（適宜）
  - 分科会（漁業・養殖業／加工・流通業／魚食普及・広報）を活用し、全国各地の同業種の方々との意見交換会を開催（年1～2回程度を予定）
  - お住まいの地域ごと少人数のブロックに分けミーティング（年1回程度）
  - その他、必要に応じフランクに会話をできる環境を整備
- ・ **情報共有の場を提供**
  - 個人で参加されるイベントや業務において水産女子の協力を呼びかける際、周知依頼に事務局等を活用

## 3 SDGsに係る取組の促進

- ・ **女性の存在感を高める**
- ・ **働く女性自らの意識改革や女性が働きやすい漁業・水産業の現場改革**
- ・ **職業としての魅力向上** 等

# コロナ禍におけるプロジェクトの実施

▷水産女子の更なる活躍推進のため、コロナ禍にあってもこれまで以上に活動を推進

▷リスクを最小限にする、「水産女子のコロナ対策5つのルール」を制定

## 対面とオンラインの併用

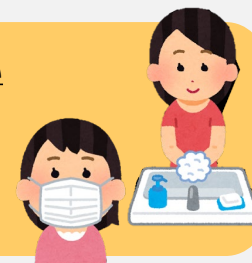
対面による活動は大切ですが、対面の必要がないものについてはオンラインを活用しましょう！



## 水産女子の コロナ対策 5つのルール

## マスクの着用と手洗い

手洗いがいと、マスクの着用は確実にいきましょう！



## COCOAのインストール

新型コロナウイルス接触確認アプリCOCOAをインストールすれば、感染者との接触を通知で確認出来ます



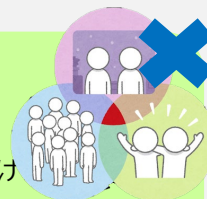
## 体調は自分で管理

37.5度以上の熱がある時や、咳が出る場合は無理をせず外出は控えましょう



## 三密防止の徹底

密集・密接・密閉の空間を避け  
頻繁な換気を徹底しましょう



## 各種規約の改正

- ・ 農業女子プロジェクトの規約改定を参考に、水産女子プロジェクトの規約とメンバー募集要項の一部改正を予定しています。  
(令和3年4月1日から適用)

主な改正内容は以下のとおりです。

### 規約の改正内容

- ・ 本プロジェクトの実施内容を明記
- ・ 参画企業等との個別プロジェクトを進めるにあたって、**実施の方法や責任の所在を明記**
- ・ ロゴマークの使用について定義を明記
- ・ 推進会議の開催頻度を明記
- ・ **個人情報**の取扱いについて新設

### メンバー募集要項の改正内容

- ・ 水産女子メンバーとして参加・活動をしていただくにあたり、従来は本人からの申し出がない限り、自動的に参加期間を延長していましたが、**必要に応じて事務局より継続参加の意思を確認**させていただくこととします
- ・ 参加要件に、「必ず規約を読むこと」を明記

● 「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」規約 改正 1

		新		旧	
条	項	本文		本文	
実施内容	第3条	第3項	事務局は、水産女子メンバーによる地域での自主的な活動及び各メンバー間のネットワーク作りの取組を支援する。	(記載なし)	
参画企業等	第6条	第1項	第2条の目的に賛同する参画企業等は、第3条の実施内容を踏まえ、事業期毎に自らが実施しようとする活動（以下「個別プロジェクト」という。）について、基本計画書を作成し、事務局に提出する。	第2条の目的に賛同する参画企業等は、第3条の実施内容に関し自らが実施しようとする活動（以下「個別プロジェクト」という。）について、基本計画書を作成し、事務局に提出する。	
個別プロジェクト	第7条	第1項	参画企業等は、前条に規定する基本計画書に基づき、個別プロジェクトを実施及び実現する。	参画企業等は、個別プロジェクトとして、1事業期につき1つ以上、水産女子メンバーの生産物又はアイデアを取り入れた商品・サービス等の開発等の実現に努めることとする。	
		第2項	個別プロジェクトは参画企業等と水産女子メンバーで実施する。	(記載なし)	
		第3項	個別プロジェクトの実施に当たり、打合せ等を行う際に発生する交通費、宿泊費その他の諸経費については、原則として参画企業等が負担する。ただし、当該個別プロジェクトに、水産女子メンバーに金銭的利益が生じる商品等の販売の取組や、水産女子メンバーの自己の能力の向上に資する研修等の取組が含まれる場合は、当該取組への参画に必要な費用については各水産女子メンバーが負担する。	個別プロジェクトの実施に当たり、打合せ等を行う際に発生する交通費、宿泊費その他の諸経費については、原則として参画企業等が負担する。なお、これらの費用負担及び知的財産権の取扱等に係る事項については、必要に応じ、参画企業等と水産女子メンバーとの間で個別に取り決めを行うことができる。	
		第4項	個別プロジェクトの実施に当たり、以下の事項については、参画企業等と水産女子メンバーの間で個別に取り決めるものとする。 (1) 個別プロジェクトの実施方法 (2) 知的財産権の取扱いに係る事項 (3) 緊急時の対応に係る事項 (4) その他必要な事項（費用の支払いに係る事項等）	(記載なし)	
		第5項	個別プロジェクトにおいて開発された商品・サービス等から生じた利益については、当該個別プロジェクトを実施する参画企業等に帰属する。	個別プロジェクトにおいて開発された商品・サービス等から生じた利益の帰属については、当該個別プロジェクトを実施する参画企業等と水産女子メンバーとの間で個別に取り決めを行うことができる。	
		第6項	水産女子メンバーの個別プロジェクトへの参画は、水産女子メンバーの希望及び参画企業等の要望を考慮した上で、参画企業等と事務局が調整の上、決定する。	水産女子メンバーの個別プロジェクトへの参画は、水産女子メンバーの希望及び参画企業等の要望を考慮した上で、事務局が決定する。	
		第8項	個別プロジェクトの中で生じた紛争については、参画企業等と各水産女子メンバーとの間で解決することを原則とし、事務局は当該紛争に係る責任を負わない。	(記載なし)	

● 「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」規約 改正2

		新		旧	
条	項	本文		本文	
統一ロゴマーク	第8条	第2項	水産女子メンバー及び参画企業等は、第2条の目的を達成するため、別に定める「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」統一ロゴマーク利用に関する規程に従い、関連商品への添付やイベントにおける掲示等、情報発信時において積極的に使用する。	水産女子メンバー及び参画企業等は、第2条の目的を達成するため、関連商品への添付やイベントにおける掲示等、情報発信時において積極的に統一ロゴマークを使用する。	
推進会議	第9条	第4項	<p>推進会議は、原則として1事業期に1回以上開催することとし、次の事項を取り扱う。</p> <p>(1) 本プロジェクトの推進に係る情報交換</p> <p>(2) 第7条の個別プロジェクトの活動状況等に係る情報交換</p> <p>(3) 本プロジェクトに係る活動方針等についての合意形成</p> <p>(4) その他</p>	<p>推進会議は、次の事項を取り扱う。</p> <p>(1) 本プロジェクトの推進に係る情報交換</p> <p>(2) 第7条の個別プロジェクトの実施状況等に係る情報交換</p> <p>(3) 本プロジェクトに係る情報の外部への開示についての合意形成</p> <p>(4) その他</p>	
個人情報の取扱	第11条	第2項	事務局は水産女子メンバーの了承を得た上で、参画企業等及び第三者に水産女子メンバーの個人情報を提供する。	(記載なし)	
		第3項	事務局から個人情報の提供を受けた参画企業等及び第三者は、第7条の個別プロジェクトの活動等の実施に当たり、水産女子メンバーの了承を得ずに本件目的以外の使用、第三者への開示・漏洩をしてはならない。	(記載なし)	
		第4項	参画企業等は、個別プロジェクトの活動等が終了した場合の他、事務局から指示がある場合、個人情報を適切に廃棄する。	(記載なし)	
		第5項	個人情報について漏洩等が発生した場合は、参画企業等及び第三者は直ちに事務局に通知し、原因究明を図るとともに、対応策を講ずるものとする。	(記載なし)	

● 「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」メンバー募集要領 改正

		新		旧	
項		本文		本文	
参加期間		(略) 事業期末までに本プロジェクトメンバー（以下「水産女子メンバー」という。）から退会の申し出がない場合は、自動的に1年間延長しますが、必要に応じて、事務局から継続参加の意思を確認することがあります。		(略) 事業期末までに海の宝！水産女子の元気プロジェクトメンバー（以下「水産女子メンバー」という。）から退会の申し出がない場合は、自動的に1年間延長します。	
参加の要件		（「海の宝！水産女子の元気プロジェクト規約」を必ずお読みください。）		(記載なし)	

# 水産女子メンバー募集方法の変更

## 水産女子の 募集方法の変更

四半期単位で募集・登録していたものを → 通年募集に変更します  
(R3. 4～)

- 通年で募集し、4半期ごとを目安に登録  
→ 6月 / 9月 / 12月 / 3月頃に登録

- 水産女子メンバーの応募フォーム記載欄を改良

第2期に引き続き

- 募集対象は重点化する予定

水産業に関連した職業に従事し、自らの職業と漁村を中心とする地域との関わり方などに志をもつ女性、又は様々な活動を通じて漁村地域の食・ひと・文化などの魅力を情報発信している女性

→ 当面、主に水産業を生業としている方を重点的に募集する。

# 水産女子メンバー 活動報告書

---

【令和3年3月】

海の宝！水産女子の元気プロジェクト事務局

氏 名：浅野 由佳理（あさの ゆかり）

所在地：東京都

所属/業種：ウミトロン株式会社




分科会：①漁業・養殖業分科会



## 報告

現在は水産養殖に特化したIT系のスタートアップ、ウミトロンのパブリックセクターを担当しています。水産庁を含む、中央省庁や地方自治体等とのやりとりやプロジェクトを通じて、ウミトロンのミッションである「持続可能な水産養殖を地球に実装する」を実現するために何をすれば良いのかを考えながら、日々奮闘しています。水産女子は2021年1月から参加させていただいたところですが、刺激を相互に受けられるような活動ができればと思います。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
<ul style="list-style-type: none"><li>• 全国各地にいるメンバーと日本の水産業・養殖業について意見交換がしたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 美味しい水産物を賢く食べて、次世代においしくて綺麗な海を残していきたい。</li><li>• 水産女子の活動を、国内だけでなく、水産大国日本として、世界にも有益な情報発信できるような活動をしたい。</li></ul>	

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

氏 名：池田 陽子（いけだ ようこ）

所 在 地：東京都品川区

所属/業種：薬膳アテンダント/全日本さば連合会広報担当/食文化ジャーナリスト

分 科 会：魚食普及・広報分科会






## 報告

2019年より水産女子の元気プロジェクトメンバーとして活動しております。

薬膳アテンダントとしての活動において、魚を使った薬膳レシピの開発、魚の薬膳的効能を積極的に提案しております。

全日本さば連合会の広報担当として、サバに関する情報発信/また食文化ジャーナリストとしての魚に関する情報発信を行っていますが、意識して女性が中心となって開発した商品などを取り上げたり、女性目線での情報発信を心掛けています。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
他のメンバーの方とオンラインで交流できればと思います。	・コロナ渦において、これまでとは変わらざるを得ないいまこそ、魚の世界において女性の力が重要だと思っています。逆に言えばこれまで男性中心だったケースにおいても、女性が活躍できるシーンが多くなる機会かと思っています。コロナ渦で新たに取り組んだ女性のチャレンジなどについて、情報発信ができたらと思っています。	水産女子のメンバーは生産者のみならず、さまざまな活動を行うメンバーがいるので、それを有効活用した活動ができないものかと思ったりします。たとえば毎年、なんらかのテーマを決めて全員が参加できるような企画といったことです。 【例】（たとえば、です） 何種類かの魚を選定⇒水産女子オリジナル商品開発⇒販売⇒情報発信 といった一気通貫型の企画があれば、メンバー同士の交流も増え、意見交換によって魚食普及を促進するための問題点、改善点、また斬新なアイデアや、新たな手法が生まれるのではないかと、思います。

## 自由記載欄

③ 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

氏 名：犬束 ゆかり (いぬづか ゆかり)

所 在 地：長崎県対馬市美津島町

所属/業種：対馬地区漁協女性部




分 科 会：水産加工



## 報告

食害魚の有効活用を推進する活動や、藻場保全の活動を主にしています。2020年はノトイヌズミを対馬全島の学校給食で食してもらえるようにしました。又常温のイヌズミ商品の開発にも成功し、今年1月から販売します。地元の小中学校に出向いて、イヌズミを使った調理実習や、藻場の大切さ、等の講習を、行っています。対馬市とも連携し、今年度からは、アイゴ、ブダイ、その他の未利用魚を有効活用する仕組みを構築します。私の近隣の港では、食害魚の駆除の効果が見られつつあります。漁業者と一緒に勉強会もしています。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
各地区での皆さんの活動を知りたい。	食害魚の有効活用等について、私の調理法や、加工の方法等興味がある方がいれば是非お伝えしたい。	簡単な食害魚料理のレシピ等を作りたい。

## 自由記載欄

氏 名：井本 慶子（いもと けいこ）

所在地：鳥取県境港市

所属/業種：団体職員

分科会：漁業・養殖業



## 報告

水産政策審議会資源管理分科会特別委員、鳥取県海区漁業調整委員会委員として会議に出席し、まき網漁業者としての立場から発言している。また、お魚教室の開催等、魚食普及活動は勿論のこと、地方紙のコラム欄への寄稿や、FM ラジオの「お魚インフォメーションコーナー」を担当しているが、一般の読者やリスナーに水産に興味を持ってもらえるよう、様々な情報を楽しみながら提供できるよう心がけている。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



・大臣許可漁業系のメンバーを増やし交流したい。

・「お魚かたりべ」、「魚の国のしあわせ」プロジェクト実証事業」にも登録しているが、取組として重なる部分が多い。うまく連携できないか。

つたえる



・水産物の消費拡大や魚食普及を推進する中で、消費者に対し、漁業者自らが資源管理に対する取組を発信する機会を増やすべきだと思う。また、それは漁業者にとっても資源管理に向かう自身の決意を強くすることにも繋がると思うから。

つくる



## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（沖合底曳きとかイカ釣りとかの大臣許可漁業）

目的別（ ） その他（ ）

回答の詳細・理由

大臣許可漁業系のメンバーが他にいない。

氏 名：岩本 いづみ (いわもと いづみ)

所 在 地：静岡県田方郡函南町

所属/業種：柿島養鱒株式会社




分 科 会：漁業・養殖分科会



## 報告

2020年から参加をしています。静岡県東部、富士宮、伊豆などで4つの養殖場でニジマス、サクラマスを育てています。淡水だからできる安心でおいしい魚を追求。世界中で養殖されているニジマスだからこそ、できる売り方を考えています。スローフード協会の支部「スローフード富士山」を仲間と立ち上げ、この地の食を大切にしていきたいと思っています。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
<p>いろいろな養殖場を見に行きたいです。海面養殖業者さんにところにいった弊社のサクラマスやマスはどうなっているのか。。</p> <p>それと、昔ながらのかけ流しの淡水魚養殖の池も！</p>	<p>FaceBook とインスタグラムで魚や養殖池での仕事、なぜか同居している猫たちを紹介していきます。</p> <p>もっとおいしいニジマスの商品を作ってこの味を伝えたいです。</p>	<p>現在思案中</p> <p>いっしょに、「富士山サーモン」を商品化して育てていただける方、募集中です。</p>

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

日本の水産事業はこれからもっとおもしろくなります。エキサイティングで、すてきなリターンがあるように、だのしく仕事ができたらと思います。食べ物仕事なので生涯の仕事にしたいです。

氏 名：魚 永理（うお えり）

所 在 地：兵庫県

所属/業種：漁業




分 科 会：漁業・養殖業分科会



## 報告

育児・漁業の手伝い等でリモート会議・イベントなど なかなか参加出来ない状況ですが、今年度は独自の SNS サイトをしっかりと組み立て、水産女子の方や職員の方と連携をとっていこうと思っています。また開設出来ましたらお知らせ致します。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
SNS を活用して地場産業を PR していく	漁業に戻ってきた若者や産地の食材を使って料理方法を 広めていきたい	専用の SNS を開設予定中

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（関西・四国）  全国  業種別（漁業）  目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

近県同士で繋がり 地方でも活動を行いたい。関東方面へは参加が不可能。

氏 名：大西 幸子（おおにし さちこ）

所在地：京都府




所属/業種：海女、定置網水産会社

分科会：漁業養殖



## 報告

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
同じ定置網で頑張ってるメンバーの所在地視察 悩みや思いの共有 解決策など	水産女子の日常を知ってもら べく、YouTube チャンネル動画 配信 京都の魚の郷土料理レシピ  漁獲物の内容 流通過程の詳細 女性漁業従事者の現状認識  講演など	企業案件のコラボ 海女の仕事道具の開発など

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

### 回答の詳細・理由

分科会のメンバーでも割りと範囲が広く、定置網漁業に特化したメンバーとの交流を望みます。

氏 名： 大貫 圭 (おおぬき けい)

所 在 地：神奈川県平塚市

所属/業種：日本おさかなマイスター協会

分 科 会：魚食普及



## 報告

2019 年秋に参加させて頂きました。普段はおさかなマイスターとして都内の小中学校の出前授業の講師をしています。その他、横浜中央卸売市場や各種イベント等において、料理教室からトーク番組まで幅広く魚食普及活動をしています。家庭の食卓にできるだけ多くお魚を登場させる為には やはり女性の活躍が大切だと考えます。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる



つたえる



つくる

コロナが落ち着いたら、地方の水産女子メンバーやおさかなマイスター仲間を訪ね、たくさんの知識を身につけると共に、多くの目線から魚食普及を考えて行きたい。

お魚を食べて頂ける様に Facebook 等にて、お魚情報をあげる様にして行くと共に お仲間のレシピなども勉強していききたい。  
魚食にとって気になるお店をメンバーと訪ね、情報交換をしたい。

出来れば、地元漁師さんとともに料理を考えて行きたい。特に未利用魚とされている魚に価値を見だし、それが漁師さんに還元出来る様な流れが作りたい。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他 ( )

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域 ( )  地方ブロック ( )  全国  業種別 ( )  目的別 ( )

その他 ( )

氏 名：尾川 美和（おがわ みわ）

所 在 地：宮城県仙台市

所属/業種：日清丸紅飼料株式会社 東日本水産営業部  
/飼料製造・販売

分 科 会：加工・流通・販売業



## 報告

2019年12月から水産女子メンバーとなり、第三回推進会議から活動しております。  
2020年4月以降は宮城県に転勤となり、水産用飼料の販売営業として関東～東北の東日本を走り回っています。  
水産女子として様々な魚種の生産物や養殖業の魅力について発信していけたらと考えています。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる

・新型コロナウイルスの蔓延が収束したら、地域別に分科会を行い情報交換したいです。  
・一次産業である養殖業がもっと消費者にとって身近に感じられるようにつながりやすくしたいです。



つたえる

・仕事柄、様々な魚種や養殖方法について触れる機会が多いので、生産者の思いやこだわりをもっと消費者に伝えたいです。



つくる

・養殖場に行く機会も多々ありますので、現場作業で用いるもので女性に扱いやすい商品を作りたいです。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

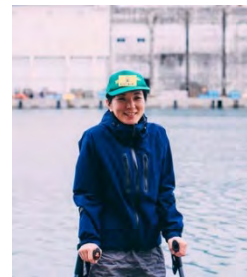
その他（ ）

氏 名：片原 桜子（かたはら さくらこ）

所在地：和歌山県那智勝浦町

所属/業種：生鮪・鮮魚仲卸 飲食業

分科会：



## 報告

生鮪水揚げ日本一的那智勝浦町の市場に隣接する観光施設にて食堂を営んでおります。また、仲卸であることから毎朝市場にて入札にも参加しています。新鮮な鮪や鮮魚の本来の美味しさを多くの方に知ってもらうために、できるだけ手を加えずに食べてもらい、美味しくないとイメージを変えられるよう努めています。また、仲買目線で魚の目利き、料理人目線で調理法などをお客様に伝えながら魚のイメージ向上を図っています。コロナ期間中は、町の観光機構と協力し、オンラインで生マグロツアーを開催。鮪に関する話やブロックから刺身にする方法などを伝え、生鮪から観光につなげる試みに挑戦しました。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる



つたえる



つくる

持続可能な漁業のために活動をされている方とつながりたい！  
子供・若い世代へ魚食普及や海の守る取り組みをされている方とつながり、勉強をしていきたい。

地方なので紀伊半島周辺の方とこの地域での水産についてどのような取り組みがあるのか、今後の取り組みなど交換できれば嬉しい。

魚食普及に貢献したく、地元の子供たちに正しい魚の知識を知ってもらい、海を守る活動等に地域全体で取り組んでいきたい！

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

✓つながる    ✓つたえる    □つくる    □その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

✓地域（紀伊半島）    ✓地方ブロック（近畿）    □全国    □業種別（ ）    □目的別（ ）

□その他（ ）

氏 名： 上條 彩佳 (かみじょう さやか)

所 在 地： 埼玉県 (本社：千葉県銚子市)

所属/業種： 海外事業課・広報

分 科 会： 魚食普及・広報



## 報告

2020 年はコロナ禍ということもあり、オフラインイベント等が続々と中止。私が所属する埼玉県では加工製品を広めよう！ということで EC 販売や農水省の学校給食（休校に伴う）サイトでの委託販売を中心に担当として活動してきました。水産女子の方々と、会えるタイミングでお会いし、情報交換もしました。これからの時代、SDGs がより注目されていくと思うので、日々更新している SNS を中心に、【水産女子】という目線で発信し続けていきます。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



・水産女子の方が所属している会社や団体にお邪魔して、情報交換をしたい

・地域別に四半期に 1 回、WEB などで情報交換（コロナが落ち着けばオフラインでお会いしたいです）

つたえる



・水産女子の FB での魅せ方は、いいね!数も増えてきているので新しいコンテンツを用意

・動画訴求で海外の方にも「水産女子」への認知拡大をする

・水産女子同士で SNS のシェアをしあう（水産女子ブログなど更新がマメで積極的に取り組んでくださる方々とリレー方式でブログ等の開設）

つくる



・現在こんぶ石鹸を弊社の田中と販売していますが、それに関連した水産女子の方が取り扱っている海産物から商品開発

→水産女子として毎年 1 回は商品の開発をしよう！といった動き（※コストなどは度外視していますが…）

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他 ( )

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域 ( )  地方ブロック ( )  全国  業種別 ( )  目的別 ( )

その他 ( )

回答の詳細・理由

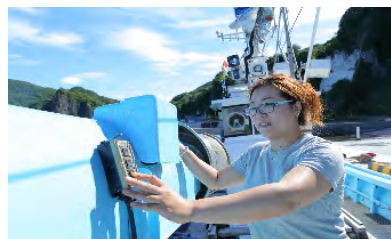
コロナのことを考えなければ、せっかく PJ としてつながった方たちと距離を縮めたいと思っています。

氏 名：川内谷 幸恵(かわうちや さちえ)

所 在 地：北海道余市郡余市町

所属/業種：漁師

分 科 会：漁師、養殖






## 報告

2019年春からメンバーとして登録しています。第二回推進会議には参加。参加後は各地の水産の状況や各地位にいるメンバーと交流を深め意見交換、情報交換をしています。主に北海道メンバーとは密に連絡を取り、お互いの状況等を話したり、会いに行ったりと交流を深めています。

自分自身の活動としては、SNSでの漁の発信や、個人の販売等に力を入れています。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
<p>今はコロナで動けない分、リモートで繋がる事が出来たりするので、定期的なオンラインミーティング等を実施していきたい。仕事の合間を見て各地に居るメンバーには会いに行きたい。各地の浜を見て回りたい。</p>	<p>ついこの前もオンラインイベントに参加し、子供たち相手に漁師の仕事についてとか、作業場の風景を実際に見せ漁具の説明や魚のさばき方を見せたりと楽しいイベントに参加したので今後はもっとそのようなイベントがあれば積極的に参加し、漁師の仕事、現状の水産問題を伝えて行きたい。</p>	<p>私は女性漁師として現場に出ているため、男性と同様の作業をしていますが、作業ウェアが女性向けではないものも多く、極寒の北海道で作業するには、不自由な部分があります。素材によっては重く動きずらかったりします。新素材で安価なカップパができれば水産業の携わる女性には重宝されると思います。後は動きやすいライフジャケットを作りたいです。</p>

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

#### 回答の詳細・理由

自分と同じ漁師として活動している方ともっと情報交換できたらいいなと思います。

北海道では限られたメンバーですが、個々に連絡しあい色々なイベント主催への誘いもあるので全国的にもイベントの誘い、実施、参加等もできたらと思います。

事務局の方へ～沢山いるメンバーをまとめるのは大変かと思い、感謝しています。

私の様に熱意のあるメンバーやないメンバーもいると思いますが、私たちも極力応援しますので今後ともよろしくお願いします。

氏 名：木村 朱見（きむら あけみ）

所 在 地：宮城県石巻市吉野町

所属/業種：湊水産(株)・保育園経営

分 科 会：加工・流通・販売業



## 報告

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で商談会や催事などの営業活動がほとんど出来なかったのですが、その分新商品の開発と通販に力をいれることができました。水産女子メンバーとしては成果の見える活動ができなかったのが残念なのと、もっとメンバーと「つながる」ことを今後もしていきたいです。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる

・メンバーの地元や会社に行きたい。  
・コロナ禍で制限されることが多いが、その状況の中でも何かやれることはないかとメンバーと考える機会が欲しい。



つたえる

・東日本大震災から10年を機に普段は気にも留めていない話題にも触れてもらい、災害の多い日本でいつ自分達に降りかかってきても役に立つような被災から学んだノウハウを伝えていきたい。生きるために実践した事や、急遽避難所を運営することになった経験から「つらい時こそ笑うパワー」が重要で、水産女子メンバーとは特にこの辺を語り合いたいと思っています。



つくる

・メンバーの食材とコラボした商品を開発し販売したい。  
・水産女子メンバーで自宅でもできるような体験キッドを考え（魚をさばくとか、煮つける料理とか、加工品をつくってみるとか…）、頒布会のように毎月変わったものづくり体験を提供できる企画をやってみたい。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

✓つながる    ✓つたえる    ✓つくる    □その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

✓地域（ ）    ✓地方ブロック（ ）    ✓全国    ✓業種別（ ）    ✓目的別（ ）

□その他（ ）

氏 名：鞍田 綾（くらた あや ）

所 在 地：神奈川県逗子市

所属/業種：漁師

分 科 会：漁業



## 報告

水産女子グループには、LINE 上だけの参加しかできていません、申し訳ないです🙏

私は、神奈川県の逗子・小坪漁港で漁師をしています。2013年に親方の下から独立して、1人で漁に出て毎日海で頑張ってきました。その間、妊娠や出産などで休業をしたり空白があって、今も下の子はまだ手がかり、バタバタとした日々です。

女性には色々仕事以外にも日々やることも多い中で、水産女子がより良い活動ができるとよいと思っています。なかなかお役に立てませんが、よろしくお願いします。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



コロナが落ち着いたら、メンバーさんの他の地元の漁や海、漁業を行き来して、お互いの仕事や良いところを共有したい。

つたえる



LINE や Instagram などでの発信したり、同じ地方でしたらその時期に取れる魚類や情報を伝え合えたら良いです。

つくる



## 自由記載欄

氏 名：桑原 桃子（くわはら ももこ）

所在地：神奈川県 鎌倉市

所属/業種：漁業（こもも丸）

分科会：漁業・養殖業分科会



## 報告

中学生の頃に地元・鎌倉の海で女性漁師に出会い、自分も漁師になることに憧れた。高校卒業したのち、刺し網・しらす漁などを経験して現在は独立。普段は一人で刺し網・見突き・タコかご漁などを営んでいる。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 

最近自分が獲ることのできる種類の魚の色々な食べ方を、買ってくれたりした周りの人から直接聞くのが楽しいので、コロナが落ち着いたら、もっとそういう機会が増えていけばいいなと思う。

つたえる 

これからも地元・鎌倉で漁業が行われていることを自分が獲ってきた魚を料理屋さんに使ってもらったり、近所の人を買って食べてもらうことによって知ってもらいたい。地産地消を広めていきたい。

つくる 

鎌倉にも漁港を作りたい。漁業者の安全の為はもちろん、最終的には獲れた魚を気軽に買って買えるような交流できるような場になればいいと思う。

同時に海の磯焼けも進んでいるので、これからも漁業が長く続くような資源環境を守っていけるように努力したい。

## 自由記載欄

氏名：猪師 沙綾佳 (いのし さやか)

所在地：高知県 須崎市

所属/業種：水産加工・営業

分科会：加工・流通・販売業



## 報告

水産女子プロジェクトが出来た時から活動させて頂いております。

普段は、加工場で弊社のブランド魚 乙女鯛・乙女鰯等を加工しております。

美味しいお魚を全国へ届けたい、もっと身近に食べて頂きたいと常に思いながら仕事をしております。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる

・コロナが落ち着いたら、同じ加工業をされている方の工場を見てみたいです。  
・自分達の商品を紹介し合って、勉強したいです。



つたえる

・ツイッターや Facebook・Instagram を弊社でもやっていますがもっと自分もハッシュタグに水産女子をつけて投稿していきたいと思っています。  
・冬は寒い中の水仕事ですが、とてもやりがいのある仕事だと水産業について思っているので、楽しくてやりがいのある仕事だという事を伝えていけたらいいなと思います。



つくる

・ハンドクリームのモニターに参加させて頂いているので、まずはそちらを頑張っていきたいと思います。

## 自由記載欄

楽しく活動できればと思っております(\*^^\*)

① 今後、力をいれたい分野 (複数選択可)

つながる  つたえる  つくる  その他 ( )

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲 (複数選択可)

地域 ( )  地方ブロック ( )  全国  業種別 ( )  目的別 ( )

その他 ( )

回答の詳細・理由

同じ水産加工の方がどんな風になっているか気になります。沢山の方が水産に興味を持って頂ければ嬉しいです。

氏 名：小寺 めぐみ（こでら めぐみ）

所在地：三重県 鳥羽市

所属/業種：鳥羽磯部漁業協同組合菅島支所女性部/海女




分科会：漁業・養殖業



## 報告

全国漁協女性部連絡協議会「フレッシュミズ部会」、水産庁「海の宝！水産女子の元気プロジェクト」一期メンバーです。海女漁(あわび・さざえ・わかめ・ひじき)を操業しています。生活も仕事も人生の一部、自然と社会の中での自立と共生の在り方が「海女(海女文化)」と感じています。母・妻・嫁の他に、漁村女性の自分に何ができるか、地域の資源を守りながら生かし、小さな経済が回り続けるにはどうすべきか、考えながら試みています。(以下別紙)

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
・JF全国女性連や一般社団法人「うみ・ひと・くらしネットワーク」と連携	・海に近くてワーケーションに向けた施設の紹介	・一般社団法人「東京築地目利き協会」を通じて、限定・予約販売で水産女子の定期便・頒布会(e.g.尾鷲まるごとヤーヤ便)を実施

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（知る、学ぶ、考える）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

### 回答の詳細・理由

・いつもお世話になっております。ご多忙な業務の中、職員チームのご参加に感謝しています。  
・活動情報フォームを送信してもお返事をいただけず、内容の写しを自動でメールしていただけると安心します。  
・緊急事態宣言や事業停止で獲っても魚価が、作っても在庫が不安定です。島には診療所しかなく、夜間休日は医師が不在、漁村(準限界型～限界化後期型)の住民は医療脆弱地域であることを大いに自覚しています。プリコロナでさえ、閉鎖・保守的でしたが、コロナ禍はより排他的です。感染源ともなれば、親族、未代まで肩身の狭い思いをします。活動より自粛を、どこへも伺えず誰も招けず…未だ with コロナを想像し難いです。

(別紙) 小寺めぐみ 報告

海のない岐阜県加茂郡出身。環境とビジネスの両立を学ぶ立命館大学経営学部環境・デザイン・インスティテュート(当時)を卒業後、システムエンジニアとして愛知県の企業に就職。夫の事業承継を機に、三重県鳥羽市菅島へUターン移住しました。

漁業の他、三重県魚食リーダーとして魚食普及のための料理教室の開催や海女漁獲物のブランド化・6次産業化の取り組みもしています。

2020年の主な活動を報告いたします。

- ・JF 全漁連が開講した「2019年度浜の起業家養成塾」にて、これからの漁師に求められる3つの力(漁業力・経営力・地域力)を修学しました。
- ・農山漁村男女共同参画推進協議会が主催する「令和元年度農山漁村女性活躍表彰」女性チャレンジ部門で協議会長賞受賞を受賞しました。
- ・「第22回ファストフィッシュ」に企画開発から製造販売を手掛けたひじきご飯の素が選定されました。資源管理された天然ひじきを使用した無添加・手作りの商品です。
- ・日本の小規模漁業・沿岸漁業に関する研究、世界に向けて情報発信を目的とする「TBTI(Too Big Too Ignore) Japan」の発足に合わせて、刊行された「In the Era of Big Change: Essays about Japanese Small-Scale Fisheries (電子書籍)」にコメントを寄稿しました。
- ・FEASTプロジェクトの田村典江先生を中心に、水産研究者・実務者有志と共に「新型コロナウイルスの水産業・地域影響研究グループ」を結成し、新型コロナウイルス感染症拡大が水産業全般に与える影響を補完することを目的とするオンラインアンケート調査を実施しました。

氏名：小西 弘子 (こにし ひろこ)

所在地：神奈川県逗子市

所属/業種：漁業

分科会：



## 報告

### 漁業内容

- ・ 刺し網 ヒラメ網 沖のヒラメ網 かます網 沖のかます網 魚網 ボラ網 海老網  
キヌ網など季節に応じて。
- ・ 貝突き 鮑 さざえ 天然わかめ あかもく など
- ・ タコ籠

## 今後の目標・やりたいこと

SDGS を目標にしていきたいです。地産地消みなさんに喜ばれる魚介類を提供したいです。

つながる



・小売りできる魚介類を皆様の食卓に並ぶように発信していきたいです。

つたえる



・より沢山の方々に海産物のおいしさを知ってもらいたいです。

つくる



・私たちができることは沢山あるはずなのでチャレンジしていきたいです。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

✓つながる ✓つたえる ✓つくる □その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

✓地域（ ） □地方ブロック（ ） □全国 □業種別（ ） □目的別（ ）

□その他（ ）

氏名：小西 良子（こにし りょうこ）

所在地：北海道函館市豊川町

所属/業種：鮮魚卸売

分科会：



小西鮮魚店

HACODATE

## 報告

函館の小西鮮魚店の小西良子です。

1月からの色々な意味での冷え込みに負けないようにしたいです！！

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



水産に関わる女性と繋がり、ウィンウィンの関係でみんなが稼いでいけたらと思います。

つたえる



水産のコロナ禍で、どのように盛り上げていけたらいいか話したいと思います。

つくる



水産女子ゴム手袋を作りたいです。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

これからは、気持ちの合う人とは距離など関係なく繋がるのがいい時代だと思うので。

氏 名：佐藤 彰子（さとう あきこ）

所 在 地：東京

所属/業種：ウミトロン株式会社/情報・IT




分 科 会：不明



## 報告

2020年の夏メンバーとして水産女子プロジェクトに参画しました。活動としては、ジャパンハーヴェストのYoutube配信動画の撮影・編集や水産女子プロジェクトのイメージムービーの案だしを行ってきました。まだ参画して日が浅く、あまり活動に多く参加はできていませんが、水産業界を盛り上げる・また魚食普及や未来に資源を残すといった活動をテクノロジー観点から多く発信していきたいと思っています。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
<p>・生産～加工～流通～卸や販売など、川上から川下までの様々なメンバーと意見交換をオンライン（コロナが落ち着いたら対面）で行いたい。それぞれの現場見学をして知見をためたい！</p>	<p>・水産女子 Instagram を解説して、魚介類や海鮮料理、商品、働くかっこいい女子たちの素顔などを発信したい！</p> <p>・水産女子 Facebook も、投稿ルールなどを決めて、メンバー紹介や活動紹介など、投稿数を増やしたい！</p> <p>・水産女子の広報活動に力を入れて、ファンを増やしたい！水産庁職員や広報の方とも相談したいです。</p>	<p>・水産女子のメンバーとコラボして、持続可能性に配慮した魚介類の商品化をしたい！</p>

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

氏 名： 下川 明日実 (しもかわ あすみ)

所在地：大阪府大阪市

所属/業種：株式会社うおいち/販促営業広報課

分科会：②加工・流通・販促業



## 報告

2019年より水産女子プロジェクトに参加しております。管理栄養士の資格を持ち、中央卸売市場の管理栄養士として、何が出来るかを考え業務にあたっています。普段は食育をはじめ、メニュー提案、情報発信、営業支援と多岐にわたります。

食育ではコロナ禍の中、行政の皆様（愛媛県、徳島県、鳥取県）と大学の皆様（摂南大学、相愛大学）と相談しながら「産」「官」「学」の三味一体で今できる事を進めております。管理栄養士養成課程の学生の皆さんでその土地の食材を魚だけでなく、野菜・果物も使用し、ご当地の食べ方で素材の良さや文化を知ってもらおう調理実習を行っています。

## 今後の目標・やりたいこと

### つながる



・産地から消費地への橋渡し、素材の良さをお伝えできればと思い、産、官、学でつながって、食育を行う事が目標です。  
・他のメンバーがどのようなことを行っておられるかをお伺いし、連動していく可能性を模索したいと考えております。

### つたえる



・今までライブ感を大切にし、実際に触ったり、体験してもらったりして参りましたが、新型コロナウイルスの影響で料理教室などの食育の場が限定されてきているので、オンラインで何かできないかを模索中です。  
・産地の皆さんと将来を担っていく学生の皆さんをつなぎ、地域の特色がある食材を生かした調理法で魚の良さを感じてもらい書食普及に繋げていきたい。

### つくる



水産物をメインとしたお弁当を考案し、多様化するライフスタイルの食文化の中で現代に見合った水産物の企画、販売に寄与していきたいと考えております。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

✓つながる ✓つたえる ✓つくる □その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

✓地域（ ） ✓地方ブロック（ ） ✓全国 □業種別（ ） □目的別（ ）

□その他（ ）

回答の詳細・理由

2020年は新型コロナウイルスの影響により、ほとんど食育の活動ができなかったため、今年は新しい形も考えながら食育だけでなく、レシピ提案等を行っていききたいと考えております。

氏 名：正角 雅代（しょうかく まさよ）

所在地：熊本県天草市

所属/業種：天草海部/サービス業




分科会：魚食普及・広報



## 報告

熊本県天草で、「海から学び地域を育てる」ことを目標に水産応援活動や海の自然体験活動などに取り組んでいます。本プロジェクトには2019年4月から参加し、第2回推進会議から活動しています。2020年はコロナ禍の影響を受け対面での活動が制限されましたが、海について学べる動画配信やweb会議【海レク】やシュノーケリングやキャンプのガイド養成講座を実施することができました。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
<p>・全国の水産女子や水産とは異なる業種（物流、倉庫、IT等）、大学生の皆さまとオンラインや対面で繋がりたい。 ※ご興味のある方はぜひご連絡ください。</p>	<p>・天草海部のYouTubeチャンネル投稿やZoomでワイワイしている【海レク】を継続して、知っているようで知らない水産や海について伝えていきたい。 ・現行のお市場見学やシュノーケリング、キャンプツアーだけでなく、ツアーのガイド養成講座で海の魅力を伝えたい。</p>	<p>・効率的な物流システムを構築し、地域の水産業に貢献したい。 ・海の研究体験キットを作りたい。 ・お市場見学やシュノーケリング、キャンプのツアーガイド養成講座をブラッシュアップしてよいものを作りたい。</p>

## 自由記載欄

- ① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）  
つながる つたえる つくる その他（ ）
- ② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）  
地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）  
その他

### 回答の詳細・理由

水産業とは異なる業種の皆さまともつながって地域丸ごと盛り上げられるような仕組みや海に行かなくても海を学べるキットを作りたい。

氏 名：セラフィムキョウコ

所在地：東京都中央区

所属/業種：まぐろ卸、マグロ解体ショー企画




分科会：



## 報告

まぐろ解体ショーの企画運営、まぐろの卸をしています。コロナの為にイベントが出来なくなり豊洲市場直送の通販サイトを立ち上げ、直売店も昨年 12 月にオープンさせました。お客様にも喜んでいただき「美味しいお魚を食べたい」と思っているエンドの方の手ごたえを感じています。3 月に 2 店舗目をオープンする予定です。魚の種類に関しては全くの素人でしたが、だんだんと詳しくなってきました。とても楽しく仕事をしています。自社アプリの開発中で魚食推進に努めています。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
メンバーの皆様がどんなものを取り扱いしているのかを知りたい。	魚食が良いことを若い世代に伝えていきたい。	おしゃれな防水のウェアを作りたい。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

当社直売店で取り扱える海産物があるか知りたい

氏 名：高橋 麻美（たかはし あさみ）

所在地：東京都中央区

所属/業種：MSC ジャパン

分科会：



地元愛知県で発見したアメフラシ

## 報告

2020年12月に水産女子プロジェクトに参加しました。

普段の業務では「MSC 認証」という持続可能な漁業の認証プログラムの普及推進を行っています。

元々水産というよりは海洋生物寄りのバックグラウンドを持っているので、今後このプロジェクトで水産業界のみなさんとの交流を深め日本の水産業について学び、普段の業務に活かしていきたいです。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる



つたえる



つくる

まだ加入したばかりなので、このコミュニティでどんな方々が、どのような活動をしているのかを知るために、オンライン交流会などで積極的につながりを作っていきたいです。

日本の水産業界の現場、現状について知りたいので、現地に伺ったり、普段の操業のお話を聞ける機会があると嬉しいです。

サステナビリティを切り口に、水産業界の外で持続可能な消費への関心が高まりつつあるのを感じています。そのような業界外の関心の傾向を、水産女子メンバーの皆様と共有できたらと思っています。

また、ライフワークとして行っている海の環境教育についてもSNSを通して発信して、食べる以外の海の魅力もお伝えしていきたいです。

皆様の活動内容を参考に今後考えていきたいです。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

2①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

氏 名：館岡 志保（たておか しほ）

所 在 地：北海道二海郡八雲町落部

所属/業種：Navirenoir/漁業コンサルタント

分 科 会：漁業・養殖業



## 報告

プロジェクト発足時より参加。漁業現場のリアルを伝えるために広報活動や、魚介類の販売、販路開拓、漁師イベントなどを行っています。コロナ禍では収益が下がる漁業者の販路開拓・促進サポート、小規模イベント、加工品開発、オンラインでのバーチャルツアー企画・開催。漁業者の収益向上や漁村地域のPRのため活動を中心にしています。噴火湾鮮魚卸龍神丸営業広報マネージャー、一般社団法人蝦夷新鮮組理事のほか、令和2年7月より落部ブルーツーリズム推進協議会会長に就任。地域の観光発展のため漁業者や農家とともに体験型観光メニューを考案し多様なツーリズムを行っています。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる



つたえる



つくる

メンバーによる交流会。  
水産業の中でも漁業に関する知識や理解を深め、女性漁業者を応援する流れを作りたい。  
漁業における女性の地位、役割を知り関わることで海のこと・魚のことに関するアイデアや漁村への興味につながる。  
生産者のことを知らなければ水産業も農業も良い活動は継続できない。そのため生産者から漁業についての話をする機会が必要と考えます。

講演会や出張授業。  
水産女子がどのような活動をしているか、水産の女性活躍推進において現状必要とされていることはどのようなことか、多種多様なメンバーの活動報告を通してまずは「知ってもらう」ということから始め、社会全体に水産女子の必要性をつたえる。

海洋プラスチックをアップサイクルした商品や水産女子ブランドの水産加工品、海洋環境に配慮された商品など。  
水産女子公式キャラクター。

## 自由記載欄

その他、メンバーや職員チームへのメッセージなどご自由に記載してください。

(以下は不要であれば削除してください)

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

✓つながる ✓つたえる ✓つくる ✓その他（学ぶ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

□地域（ ） □地方ブロック（ ） ✓全国 □業種別（ ） ✓目的別（メンバーによる漁業・観光に積極的な地域）

回答の詳細・理由

各地の水産業における女性の地位、取り組みを知ることで今後に生かしたいから

氏 名：田中 淳子（たなか じゅんこ）

所在地：埼玉県さいたま市

所属/業種：(株)大成




分科会：加工・流通・販売業分科会



## 報告

2019年の第3回推進会議でメンバーの水島さんから昆布のクッキーを頂いたことがきっかけで、横浜八景島沖で海の保全・浄化を目的として昆布（ぶんこのこんぶ）が養殖されていることを知りました。さらに収穫された昆布の行き先に困っているという現実も知り、その昆布を無駄にしない為にも冷凍庫に眠っている昆布を使って無添加・無香料、天然素材の石鹼を作ることにし、2020年7～8月の2カ月間クラウドファンディングを行いました。そして10月に水産女子のロゴマーク入り「こんぶのせっけん」が出来上がりました。コロナ禍でイベント等がほとんどできない中で、都内の銭湯で昆布を使った「こんぶ風呂」を行い、そこで「こんぶのせっけん」を使っただけ、横浜の養殖昆布の存在をアピールし、昆布の消費に協力してもらいました。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
コロナ禍で全国のメンバーで集まるのは難しいと思うので、地域・地区での懇親を行いたい。	海を守る為に個々でできることは難しいことではなく、身近なことから誰にでもできることを一人でも多くの方に伝えていきたい。	「もったいない」と思うもので（例えば魚や野菜の端材など）水産女子考案の商品をつくってみたい。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

水産女子して個々の活動ではなく、地方または全国単位で横のつながりを深め、豊かな海を守る為の活動を団体で行い、水産女子の知名度を上げたい。

氏 名：田中 りみ（たなか りみ）

所 在 地：三重県熊野市

所属/業種：株式会社ゲイト／漁師／水産業務全般

分 科 会：漁業・養殖業分科会



## 報告

「女性の職業に、漁師という選択肢をつくる」と目標をかかげやってきました。主に女性だけでできる定置網の研究や工夫、指導などをやりました。

2020年4月からは、男性の漁師さん達のスケジュール管理や仕事の段取りも始め、最初は1つの定置網が、今現在3ヶ統やっていて、プラス1ヶ統準備中、プラス2ヶ統事業継承予定になっています。定置網漁の操業回数も増やし、古き固定概念ばかりにしばられない様、ある意味闘っています。女性だけでできる定置網は順調に進んでおります。(男性チームのほうには、魚をしっかり取る定置、女性チームのほうは体験や観光を組み合わせた定置となっています。)

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



女性漁師さんが活躍している現場にいつてみたい。

つたえる



女性漁師が増えるように発信していきたい。

つくる



- ・女性でもあつかいやすい漁具をつくれる様に業者とコラボできないか？
- ・オシャレなカッパや手袋、長靴をつくりたい。
- ・女性に優しい船をつくりたい。

## 自由記載欄

コロナもあり大変なことも沢山あると思いますが、豊かな海をつくり水産業発展の為に頑張ってください。私も頑張ります。

氏 名：谷本 明穂（たにもと あきほ）

所 在 地：広島県

所属/業種：株式会社 かき村/ 水産物の販売

分 科 会：魚食・広報



## 報告

2020年 水産女子をかかげての活動は、特にしておりません。

## 今後の目標・やりたいこと



つながる



つたえる



つくる

色んなご都合などあろうとは思いますが、皆さんの強みが活かせる形で繋がりがもてたら良いと思います。

個々の発信も勿論ですが、水産女子として、何を伝えるのか。は、抱えている現状が違うでしょうから、水産女子新聞みたいに、寄せ集めでも良いので、1つの形としてまとめらたらとは、思います。

水産女子の特産品を作りたいです。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

### 回答の詳細・理由

メンバーさんが、増えましたが、活動されている方々もおられますが、ほぼ分からない状態で、水産女子に登録している状態が活動されている方々に申し訳なくも感じるので、まずは、繋がりたいです。

氏 名：中川 めぐみ (なかがわ めぐみ)

所 在 地：東京都

所属/業種：一般社団法人ウオー代表

分 科 会：広報






## 報告

水産女子設立時から参加。分科会は「広報」に所属。

自身が代表を務める一般社団法人ウオーの名刺に「水産女子」の表記をすることで、新しく知り合う方々に水産女子の紹介をさせていただいた。(2020年で500枚程度)

またTVや新聞、webメディアなどで取材を受ける際、肩書きとして「水産女子」の表記を依頼したり、活動についてお話をさせていただいた。

## 今後の目標・やりたいこと

 つながる	 つたえる	 つくる
<ul style="list-style-type: none"><li>・LINE などオンラインでの交流。</li><li>・メンバーに会いに行く。(2020年は舘岡さんの元へ伺った。次はゲイトの田中さん、西地さん、松村さんの元へ伺う予定)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・上記の「報告」に記載した内容の継続。</li><li>・自身がライターを務めるwebメディア「another life.」で、水産女子のみなさまを取材させていただく。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・肌に優しいけれど、海水にも負けない日焼け止め</li></ul>

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）



氏 名：西地 絵美（にしじ えみ）

所 在 地：三重県熊野市二木島町

所属/業種：(株)ゲイト／商品開発・加工・運搬

分 科 会：加工・流通・販売業分科会

## 報告

大変な 2020 年をピンチと捉えずチャンスに変え、ネット販売や、キャットフード（猫ごはん）に力を入れています。様々なメディアでも使ってもらえました。

<https://store.gateinc.jp/>

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 

早く落ちつくのを願うばかりです。

つたえる 

リモートワークが広がる今、インターネットが 1 番と考えます。

つくる 

・水産女子キッチンカー  
・かっこいいキャップ

## 自由記載欄

氏名：野崎 清美 (のざき きよみ)

所在地：佐賀県 唐津市

所属/業種：株式会社新航丸 漁業 (小型定置網)

分科会：漁業・養殖業分科会



## 報告

令和2年(第3回推進会議)より水産女子に参加させて頂きました。

私は佐賀県唐津市にある周囲3キロの小さな離島に住んでいます。他の島同様、少子高齢化が進み、島の人口も減少しています。島の基幹産業である定置網漁業の担い手も同様に高齢化、人員減少で、この先、事業の継続も危ぶまれる中、「定置網漁業を守り繋げることで豊かに住み続けられる島づくり」を目指し、日々活動しています。今年はこの島を丸ごと体験できる施設(漁業や農業、釣り、魚料理体験など)をオープンさせます。島の良さ、漁業の楽しさなどを知ってもらい、先々は移住者誘致にも繋がりたいと考えています。

## 今後の目標・やりたいこと

### つながる



- ・島の体験施設に水産女子のメンバーにも遊びに来てもらいたいです。そして島外の方から見た島について意見を頂けたら良いなあ～。
- ・他の水産女子メンバーの地元を訪問して交流してみたいです。

### つたえる



- ・島の良さや美味しい魚をFACEBOOKを通じて発信し、島と漁業に興味を持ってもらえればと思います。
- ・今年は島全体のHPを作成します。島民の顔や島の魚、島の雰囲気分かり、見た人が島に興味を持ってもらえるHPにしたい!

### つくる



- ・コロナにより魚価が低迷した魚や未利用魚と、島で作る無農薬野菜を使った「オーガニック魚の加工品」作りを充実させます。(今はキヌアを衣に使ったカマスのフライ冷凍食品を試作中～。)

## 自由記載欄

定置網乗組員募集中～!(^^)/  
よい人がいたら紹介してくださあ～い! <(\_ \_)>

氏名：林 佑妃（はやし ゆうき）

所在地：北海道標津町

所属/業種：漁業従事

分科会：



## 報告

去年の春メンバーに選んで頂いてから少しずつ水産女子の活動を知って行こうと皆さんとやりとりさせて頂き勉強になりました。

去年はコロナの影響で自分達の行動も制限せざる得なくなりやりたい事も足止めした状態でした。まだまだ難しい言葉や知らない言葉など自分の無知さについていけず情けない反面少しずつですが自分らしく無理せず出来る事から始めようと学びました。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



つたえる



つくる



## 自由記載欄

今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

③ ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

氏 名：深川 沙央里（ふかがわ さおり）

所在地：熊本県天草市楠浦町 3237-2

所属/業種：株式会社クリエーション WEB PLANNING




分科会：加工・流通・販売業



## 報告

2020年はコロナ禍に翻弄される弊社×魚類養殖業×ホテルシェフのコラボで冷凍惣菜を開発。ECサイトでの販売で5万食以上を販売し、ディアに取り上げていただき、飲食店やホテルなど直接影響を受ける産業だけでなく水産業が受ける影響についても広く知っていただくことができ、天草の水産物は多数の方々からの応援をいただきましたことと、ホテルや飲食店の雇用継続にも繋がり、わずかではあります地域に貢献できたのではないかと感じています。また、漁業士会の活動を通し水産高校での講和や豪雨災害を受けた地域への支援等を引き続き続けて参ります。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
・生産者と非常事態宣言が出た地域の飲食業とでWEB会議（お互いの困っていることなどを知る）	・弊社ECサイトや御中元・御歳暮カタログに友情枠で水産女子PJの商品を掲載し、発信する。	・水産女子同志やWEB等でつながった非常事態宣言が出た地域の飲食業とで商品開発をする。

## 自由記載欄

その他、メンバーや職員チームへのメッセージなどご自由に記載してください。  
(以下は不要であれば削除してください)

④ 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

⑤ ④で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

氏名：本間奈々（ほんまなな）

所在地：東京都

所属/業種：水産仲卸（株式会社 布長）、東京築地目利  
き協会理事

分科会：



## 報告

第2回の推進会議から参加しております。

築地の冷凍まぐろ仲卸の家に生まれ、大学卒業後から手伝っております。

個人的にまぐろパーティーなどを開催しておりましたが、

豊洲移転が決定になってから、より多くの方に魚河岸文化や、目利きの魅力を伝えるべく、「東京築地目利き協会」を設立し、魚食推進活動を展開しております。

水産女子としては、東京メトロエージェンシーさんとのコラボレーションで「ジャムム水産スタンプ」の制作に関わらせていただきました。

また、協会の Facebook は水産庁さんと提携させていただき、広報活動がさらに充実しました。

各地域の水産女子の方々とも個人的に交流させていただき、新しい発見にワクワクしております。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



つたえる



つくる



すでに個人的に水産女子の方々と交流させていただいておりますが、より多くの方々とも交流させていただきたいと思っております。zoom で交流しやすい世の中になりましたが、できればリアルでお会いし、その土地の空気に触れ、魚を味わいたい。そして、Facebook 等で、各地方の水産女子の活躍をレポートできたらと思っております。

昨年の3月に、各地方の水産女子の海老を集めて「水産女子海老会」を企画いたしました。残念ながらコロナで開催はできなくなりましたが、今後も水産女子ならではの企画を、世の中の状況を見ながら開催して行きたいと思っております。また主催しております「魚がしコンシェルジュ講座」「おさかなブレインコンシェルジュ講座」においても、水産女子活動をさらにアピールして行きたいと思っております。

協会の EC サイトをアップデート中ですので、水産女子のプロダクトを集めた「海老セット」や「寄せ鍋セット」などを限定で販売するなど、新しい取り組みにもチャレンジしていきたいと思っております。

## 自由記載欄

1 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

2 ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

豊洲市場勤務ですので、水産女子の方々が東京にいらっしやることがあれば、ぜひお会いしたいと思っております。

氏 名：牧野 くみ（まきの くみ）

所 在 地：東京都荒川区

所属/業種：音楽家




分 科 会：魚食普及・広報



## 報告

2020年4月以降コロナ禍の影響を受け、これまで現場ありきだったので今後どのように活動してゆくか考えさせられました。後半は昨年の商業捕鯨再開に伴い、鯨食キャンペーンソングの提供及び人気クリエイターとのコラボ動画に出演させて頂きました。現場へ足を運ぶ機会が減った分 SNS を活用しながら水産物普及に努め、生産者と消費者の架け橋的な存在になりたいと考えているので、中身の濃い発信になるよう試行錯誤しています。

## 今後の目標・やりたいこと

 つながる	 つたえる	 つくる
<ul style="list-style-type: none"><li>・メンバーの働く現場へ伺い実際に拝見したい。メンバーの意見、生の声を伺いたい。</li><li>・異業種間のコラボをやってみたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「つながる」項目で得た情報や学びを、楽曲制作やブログ記事等でアウトプットし、発信したい。</li><li>・自身のイベントの際、水産女子メンバーのフライヤー配布や商品販売をやりたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・水産、魚食にまつわる楽曲制作</li><li>・コラボグッズ制作</li></ul>

## 自由記載欄

今年もよろしくお願ひ致します！

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

より皆様のことを知りたいです。

氏名： 松下康代 (まつしたやすよ)

所在地： 東京都中央区日本橋

所属/業種： 営業 / 卸

分科会： ②



## 報告

2020年5月より水産女子プロジェクトへ参加。

水産物流の為に何か力になれる事があるのか、反対に力になって頂ける事等があるのか？等も含め本プロジェクトの状況を観察するだけの結果となる。

コロナと言う事例のない問題が発生しているからこそ、水産庁（国側）という大きな組織側での提案があるのか？手助けを必要としている企業の小さなお手伝いでもできれば。と思うだけの2020年でした。（私個人での情報収集の為、収集もれ等の際は大変申し訳ございません。）

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



つたえる



つくる



対面・WEB交流含めプロジェクト側で何が出来るのか、過去事案含め今後の活動予定や提案をご教示頂きたい。

現在は、勝手にメンバーがやり取りして情報共有して下さい。としか感じる事ができてません。

先日のラインでの催促メールで不快を与えた案件含めプロジェクト側の管理、情報共有等の統一化に不安がある。

水産庁増殖推進部研究指導課普及育成班と言う組織であるからには発言含め職員側の『伝える』というスキルも改善が必要と感じています。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）



氏 名：松村 ありす（まつむら ありす）

所 在 地：三重県熊野市二木島町

所属/業種：(株) ゲイト/商品開発、加工、運搬

分 科 会：魚食普及・広報分科会

## 報告

昨年はコロナ禍もあり、自社の居酒屋だけでなくネット販売などに力を入れています。私は、SNS 等の担当を任されており頑張っています。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 

コロナが落ち着いたらメンバーの地元へ行きたい。

つたえる 

Facebook・insta 投稿をより充実した内容にしていく。

つくる 

即効性のある酔い止め

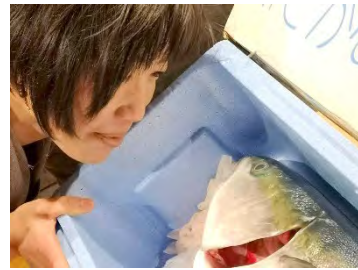
## 自由記載欄

氏 名：水島 綾子（みずしま あやこ）

所在地：神奈川県

所属/業種：さかなメダリスト




分科会：



## 報告

魚を「愛でる」という切り口で普段魚や海と接点のない人や、水産業にまったく興味のない人も巻き込みながら、魚を楽しむイベントやワークショップの企画運営、商品開発、独自 HP を活用したメディア運営をしています。ジャパンハーヴェスト 2019 では「魚をめぐるワークショップ」を開催しました。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
水産女子同士だけではなく、地域の高校生や大学生とコラボをしていきたい。	鮮度が命の SNS だけでなく、水産女子ならではの情報が詰まった冊子を作りたい。	神奈川の大学+企業と一緒に、地元食材の商品を開発したい。  ※現在、地魚で作る練り物と昆布を使う「かながわおでん」プロジェクトを進めています。

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（高校生、大学生とコラボするプロジェクトチームを作りたい）

### 回答の詳細・理由

食育にプラスして「共に創る」ことで相互理解が進むと考えました。また、地元の学生と繋がることで後進を育てる機会になるのではと思います。

氏 名：宮川 直子（みやがわ なおこ）

所 在 地：山口県阿武町

所属/業種：定置網

分 科 会：1 漁業



## 報告

阿武町の定置網米原水産に毎朝乗船・定置網作業・水揚げ・道の駅への出荷を行っています。またFACEBOOK個人アカウントで「今日のうおっちゃん」と題し阿武町で水揚げされる魚の情報を発信しています。また、2020年12月12日に道の駅阿武町のテナントで「うおっちゃん食堂」という名の阿武町の魚を美味しく食べることのできる食堂をOPENさせました。これからも阿武町の魚を対外的に広めていき、みなさんに阿武町の魚を美味しく食べていただけるよう努力していきます。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 

水産女子メンバーと一緒に水産業界を盛り上げていきたい。各地の漁師めし・魚の食べ方を学んでいきたい。

つたえる 

阿武町の魚を広く伝えたい。SNSで伝える  
他のメディアでも伝えたい。

つくる 

水産の作業に適した手袋を開発したい

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる つたえる つくる その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ） 地方ブロック（ ） 全国 業種別（ ） 目的別（ ）

その他（ ）

**氏名：湯川 美沙樹 (ゆかわ みさき)**

所在地：神奈川県横浜市

所属/業種：羽田市場株式会社




分科会：加工・流通・販売業



## 報告

2020年4月に水産女子メンバーに加わりましたが、まだ会議へ参加した事はありません。普段は水産物の仕入事務を行っており、産地へ商品を発注し、自社のシステムへ仕入計上を行っております。昨年は7月に News every.に取り上げて頂き多くの方に羽田市場を知って頂きました。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
<p>・水産の事はまだまだ無知なので、皆さんと関わり水産の事を知っていききたい。 ⇒水産の現状を知っていききたい</p> <p>・オンラインでも何か皆さんと関わるきっかけがあれば、積極的に参加していく。</p>	<p>・水産業に携わるようになり、女性の活躍はまだまだと感じているので、皆さんと繋がり SNS で活躍を少しでも伝えていききたい。(シェアも含め)</p> <p>・水産の現状を知って、私からも発信できるような情報を持ち、水産女子 LINE、個人的な SNS でも発言できるようになりたい</p>	<p>・自社サイトに皆さんが作った商品を販売提案して、販売に繋げていききたい。</p>

## 自由記載欄

なかなかご挨拶が出来ておらず、水産女子に潜っている状況になってしまっておりますが、今後皆さんとコミュニケーションを取って、この水産女子プロジェクトが盛り上げて、もっと水産業を明るくしていきたいです。私に何ができるか模索中ではありますが、積極的に参加して何ができるのかも明確に見つけていきたいです。宜しくお願い致します。

① 今後、力をいれたい分野 (複数選択可)

つながる  つたえる  つくる  その他 ( )

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲 (複数選択可)

地域 ( )  地方ブロック ( )  全国  業種別 ( )  目的別 ( )

その他 ( )

回答の詳細・理由

ホームページ、LINE でしか皆さんと関わっていない為、皆さんの仕事や活動、思っている事等オンラインでも良いので詳しく知りたい。

氏 名：吉岡 美和（よしおか みわ）

所在地：北海道 茅部郡森町

所属/業種：吉岡漁業部

分科会：漁業普及・広報






## 報告

昨年紹介されて水産女子に加盟しましたが、漁業に関りをもったのも同年だったため、漁業のことというよりも自分が住む噴火湾では、何が獲れてどのように食べられているのかや、いくらで取り引きされているのかなど、最低限度のことを知ることのできることで精一杯でした。

Facebook や Instagram の SNS を使って漁師（夫）の仕事の一場面や、地元の風景、漁業関係者仲間との集まりなどの様子をアップしました。フォローしてくれているのは漁業関係者だけでなく地元の友人も多いので少しは漁業の現状を発信できたと感じています。

インターネット通販サイトにて、自分の魚を購入してくれたお客様たちの投稿への返信も担当し、噴火湾の状況や、獲れる魚の知識、漁師たちの人柄も伝えられたかなと思います。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる 	つたえる 	つくる 
<ul style="list-style-type: none"><li>・自分の漁業に対する知識を増やして、メンバーの皆様と対等に話ができるよう努力します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・Facebook、Instagram の投稿をもっと増やし、一般の方々にも漁業をもっと身近に感じてもらえるようにしたい。</li><li>・未利用魚のことを発信したい。</li><li>・魚料理を作る機会を増やしていけるよう、自分で作ったものをアップしたい。</li><li>・森町砂原にはたくさんの若い漁師がいるので、漁師の現状や人柄を知ってほしい。</li><li>・私も魚を捌くようになったので、優先して発信していこうと思います。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・安定して獲れるホッケやタコを使った加工品を模索中です。</li></ul>

## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野（複数選択可）

つながる  つたえる  つくる  その他（ ）

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲（複数選択可）

地域（ ）  地方ブロック（ ）  全国  業種別（ ）  目的別（ ）

その他（ ）

回答の詳細・理由

知識を増やしたい。メンバーが具体的に何をしているのか知りたい。私でも出来ることがあれば参加したい。

氏 名: 吉川 文 (よしかわ あや)

所 在 地: 三重県鈴鹿市

所属/業種: 三重県魚食リーダー (魚食普及)

分 科 会: 魚食普及・広報分科会



## 報告

三重県魚食リーダー二期生です。農業を営んでいますが、山と海は切っても切れない循環でできているとの想いから県内の漁業者との連携で牡蠣殻を使用した野菜栽培や魚介類と野菜との冷凍コラボメニューの開発などを行っています。2019年から2年の任期で水産庁の水産白書の企画部会に委員として参加しています。

コロナの影響で仲間のいる漁村へ足を運ぶことができなくなり、少しさみしいです。

## 今後の目標・やりたいこと

つながる



コロナが落ち着いたら、漁村や漁港など現地に行ってみたい。

つたえる



コロナの影響でお魚捌き教室などのイベントがないので、今のうちに魚について、もっと勉強したいと思います。

つくる



## 自由記載欄

① 今後、力をいれたい分野 (複数選択可)

つながる  つたえる  つくる  その他 ( )

② ①で「つながる」を選択した場合、特に交流したい範囲 (複数選択可)

地域 ( )  地方ブロック ( )  全国  業種別 ( )  目的別 ( )

その他 ( )

氏名： 渡部 左恵子 (わたべ さえこ)

所在地：北海道 札幌市

所属/業種：カネシメホールディングス 水産物卸売業

分科会：






## 報告

2020年12月～プロジェクトチームに参加させて頂き水産業界の中で女性の視点で女性にしか出来ない事を少しずつですが発信し札幌市中央卸売市場の知名度が向上し少しでも魚好きが増える様に進めていきたいと考えています。

また作業着への視点等メーカー様とのコラボが必要な事もありますが模索して参りたいと考えています。

★青文字に関しては社内にての課題です★

## 今後の目標・やりたいこと

 つながる	 つたえる	 つくる
<ul style="list-style-type: none"><li>・荷受け同士の女性の交流を深める場所を作りたい</li><li>・さばき方、調理方法を発信</li></ul> 魚はガバ刃 ★営業・管理の仕事体験 (お互いに大変さや業務内容を知る)	<ul style="list-style-type: none"><li>・物知りだけに魚をさばく</li><li>・独身者(一人暮らししたばかり)向け料理又一例として両親含めた男女で参加出来る料理教室・妊婦様向け他</li><li>田中学園にて食育カリキュラムの作成</li><li>・料理コンテスト開催。決まったお題で料理を作り一番“いいね!”がついた料理を飲食店で提供</li><li>・SNS、WEB 広告</li><li>・魚のさばき方からいじりまでを Youtube やインスタで動画配信。女性が行う。ターゲットは主婦</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・水産業者用防寒着の開発。防水で動きやすいもの。現場から意見をもらう</li><li>★家庭用冷凍庫に入るサイズのかにセット。一人暮らし用など。</li><li>★介護職のお節、魚介オードブル</li><li>・魚をさばけるハギ。鱗取り、骨抜きもついているもの。</li><li>★中央卸売市場プロジェクトチームの冠商品</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・市場の駐車場でお祭り。新鮮な魚介類をその場で BBQ できるように。</li><li>・グリルを使わずレンジ調理できるレシピ</li><li>・臨場感のある産地映像を量販店に届けたい。</li><li>・魚の臭いがスッキリ取れる石鹸。臭いやゴミが減るグッズの開発→魚をたくさん食べてもらう。</li></ul>		

## 自由記載欄



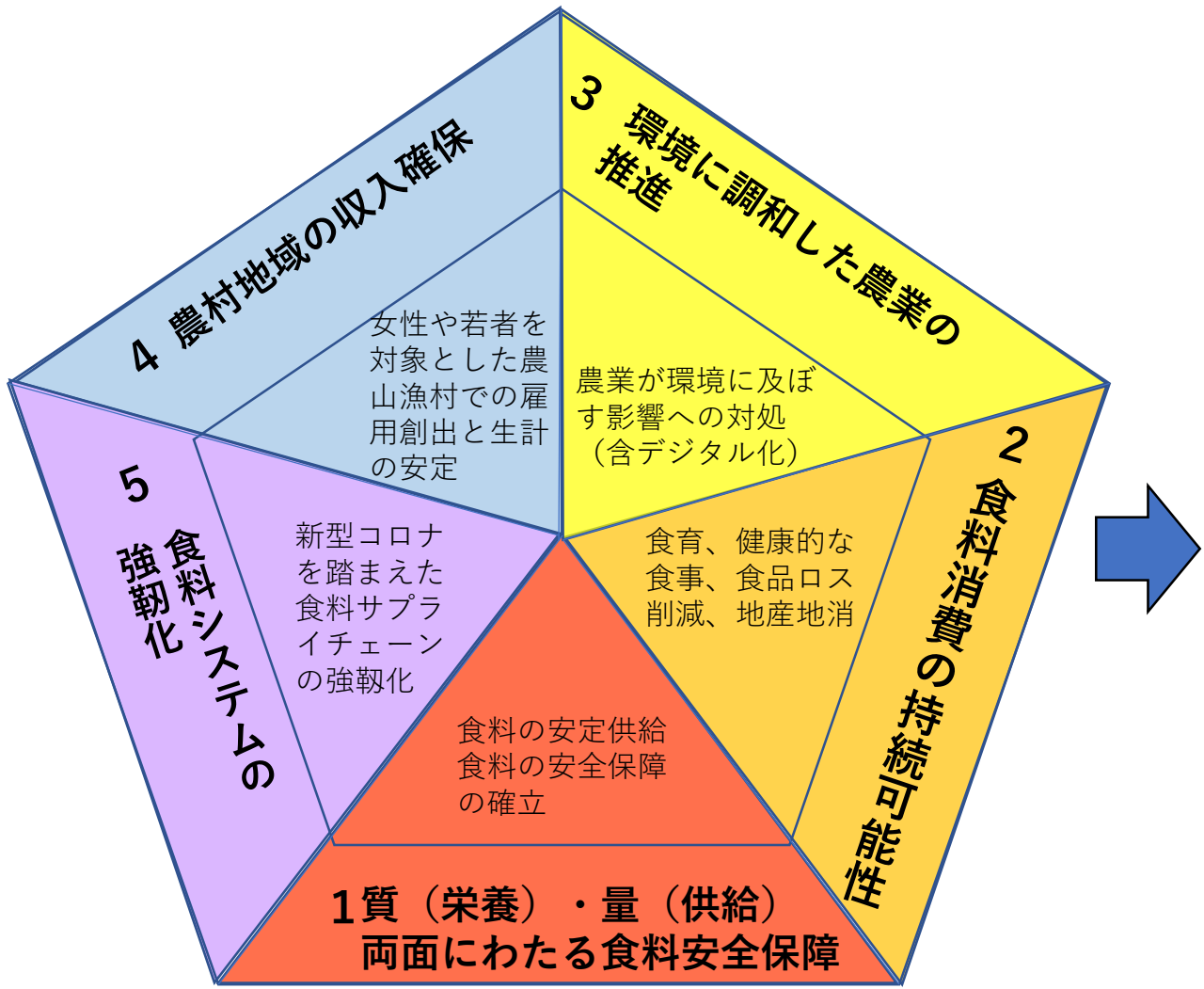
# 国連食料システムサミット2021

ー世界で議論されていることー

1. **日時・開催地**：2021年9月にニューヨークで開催予定  
(これに先立って準備会合が同年初夏にローマで開催予定)
2. **主催者**：アントニオ・グテーレス国連事務総長
3. **出席者**：各国首脳、閣僚、国際機関の長、市民社会、民間企業等の幅広いステークホルダーを想定。
4. **準備体制**：
  - (1) **責任者**：サミット特使アグネス・カリバタAGRA※総裁（元ルワンダ農相）
  - (2) **構成等**：
    - **諮問委員会**：モハメド国連副事務総長が議長。加盟国代表の他、関連する国際機関、農業者、先住民、市民社会、研究者等で構成。
    - **科学グループ**：世界中の主要な科学者29名からなるグループ。  
日本から北島薫京都大学教授（植物機能生態学）が参加。
    - **チャンピオンズネットワーク**：若者や先住民の指導者、小農や科学者、栄養や健康を含む各分野の専門家を構成員とするグループ。  
日本から石井菜穂子東京大学理事・未来ビジョン研究センター教授が参加。
    - **UNタスクフォース**：UNEP（国連環境計画）の事務局長が議長を務め、世界銀行や国際通貨基金、その他の多国間機関が参画。それぞれの立場から、食料システムの課題を提供。

※AGRA（アフリカ緑の革命のための同盟）は、アフリカの小規模農家の生産性と生計を向上させ、アフリカの貧困と飢餓の減少に貢献することを目的に立ち上げられた国際組織。ケニアに本部を置く。

○ 食料システムサミットでは、SDGs達成を目標にしていることと関係して、多方面にわたるテーマが取り上げられ、それぞれのテーマごとにゲーム・チェンジャー（状況を変える突破口）となるようなコミットメントが求められている。



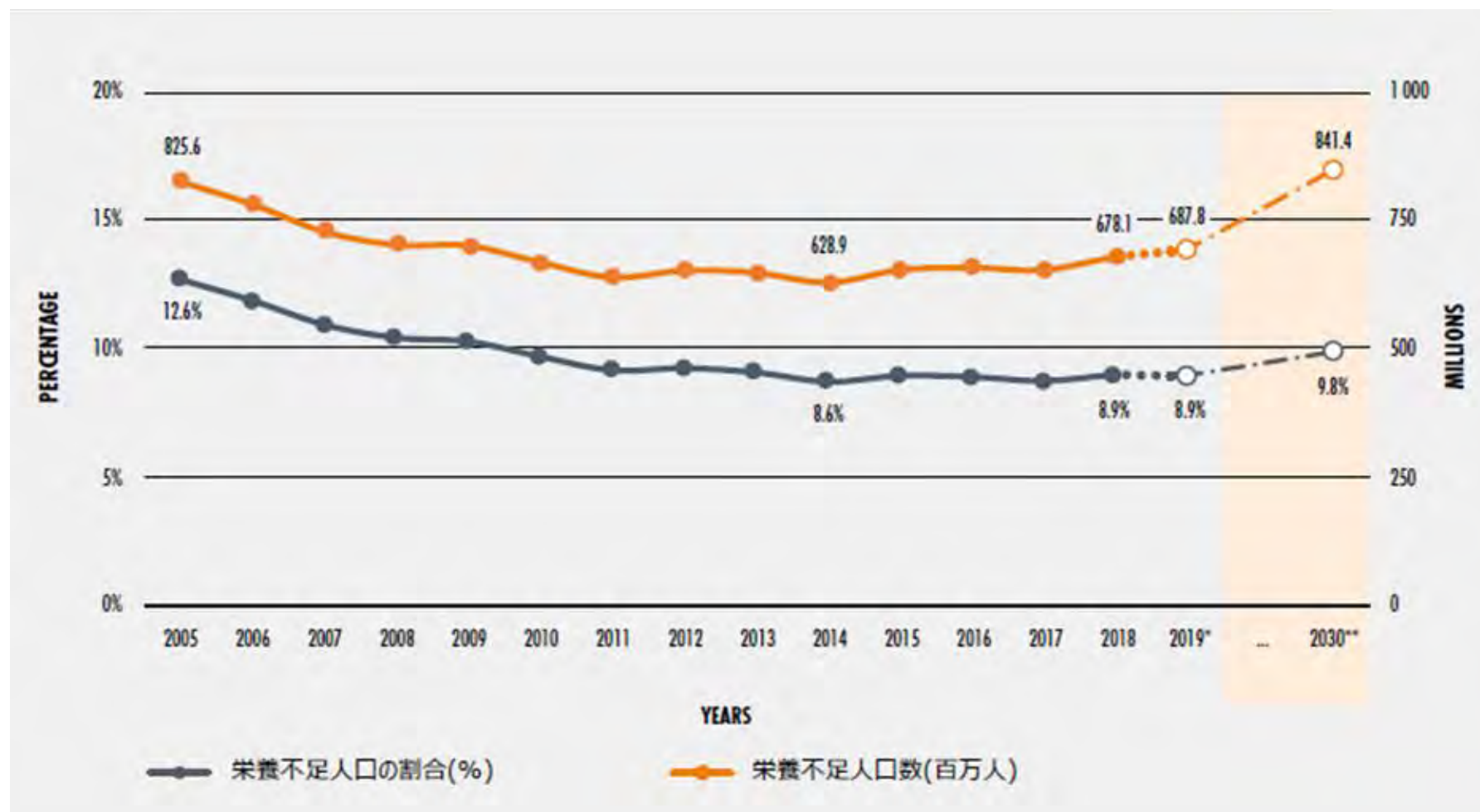
以下では、各項目ごとに、国連が提供するデータに沿いながら、世界で議論されていることを浮彫りにする。

あくまで国連のデータをまとめたものであり、我が国の見解を示すものではありません。

# 1. 質 (Quality) 量 (Quantity) 両面にわたる食料安全保障

## 世界は栄養関連の目標を達成する道筋に乗っていない

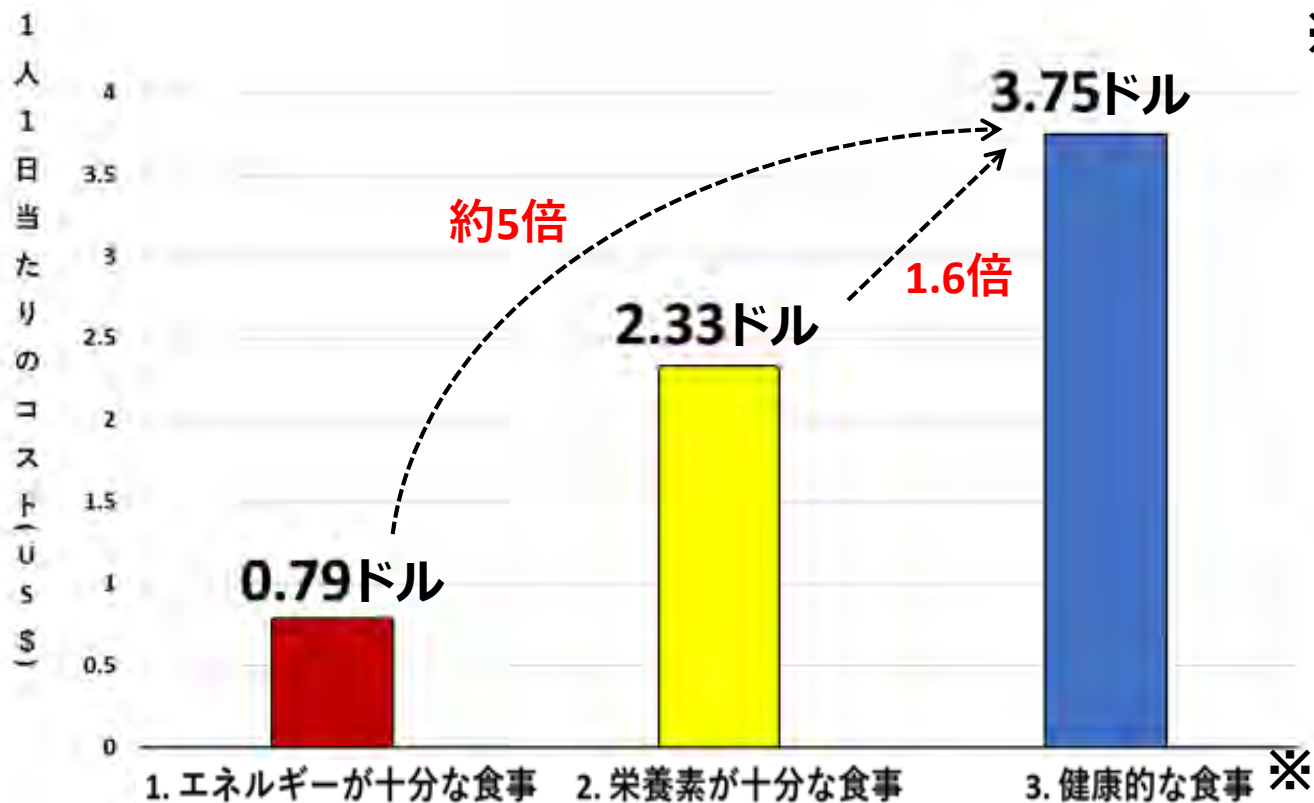
- 世界の栄養不足人口の割合は、2014年まで減少していたが、ここ5年間は増加傾向にある。
- 国連が掲げる「2030年までに栄養不足人口をゼロにする」目標は到底達成できない状況である。



健康的な食事はエネルギー供給中心の食事より5倍高く、貧しい人に行き渡らない

- 食料安全保障は、食料を単に供給する（量的側面）だけでなく、健康で肥満や病気等の問題が起きないこと（質的側面）も考えるべきであるという議論が近年盛んになってきている。
- 途上国の場合、量的側面が改善されても質的側面が改善されておらず、もっと野菜や果実の生産を支援して価格を引き下げるべきだという議論がある。

## ■ 健康的な食事を摂るにはお金が掛かる



- 1. エネルギーが十分な食事**  
毎日の活動のためのカロリーが十分供給されている食事。主要なでんぷん供給源であるトウモロコシ、小麦、コメ等中心の食事。
- 2. 栄養素が十分な食事**  
十分なカロリーに加え、必要な範囲で炭水化物、タンパク質、脂肪、必須ビタミン、ミネラルの栄養素をバランス良く摂取できる食事(例：コメ、肉、野菜など)。
- 3. 健康的な食事**  
十分なカロリーと栄養だけでなく、より多様な品目をバランス良く摂取できる食事。全粒穀物、豆類、多くの、かつ多種類の果物と野菜を含み、適量の卵、乳製品、鶏肉、魚及び少量の赤身肉を含みうる。

## 1. 食料安全保障関係のその他のエビデンス

- **急性食料不安※に直面する人々は2019年時点で1億3.5千万人と推計されたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年末には全世界で2億7千万人に増加する見込み。**

※ 不定期・突発的な危機の発生により食料へのアクセスが短期的に制限され、生活と生計が脅かされる状況で、食料援助等の支援が必要な人々として、WFP等の関係機関が合同で推計・発表している人数

(出典: WFP, 2020)

- **質の低い食事は世界で年間1100万人の死亡につながっている。**

(出典: Global Panel on Agriculture and Food Systems for Nutrition, 2020)

- **安全でない食料の影響により、低・中所得国では毎年約1100億米ドルの生産性と医療費の損失が発生している。**

(出典: Jaffee et al., 2019)

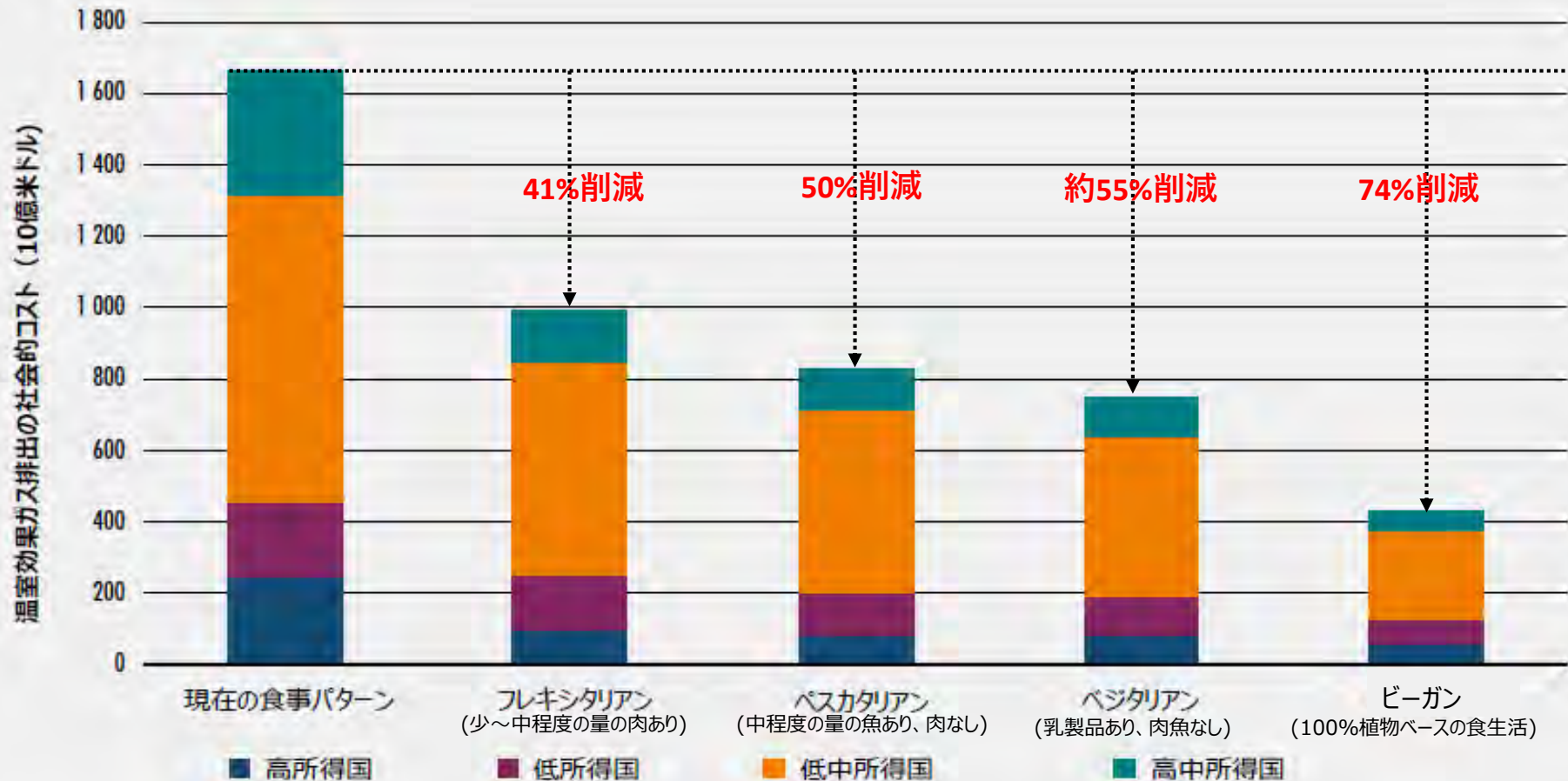
- **20億人が過体重または肥満で、その多くは貧しい食生活に起因する慢性疾患に苦しんでいる。**

(出典: Development Initiatives, 2020; Global Panel on Agriculture and Food Systems for Nutrition, 2020)

## 健康的な食事は温室効果ガス排出削減につながる

- 地球環境問題に対する意識の高まりに伴い、環境コストの低減と質の高い健康的な食事とのポジティブな関係も注目されるようになってきている。

2030年の温室効果ガス排出量の食生活関連社会的コスト比較



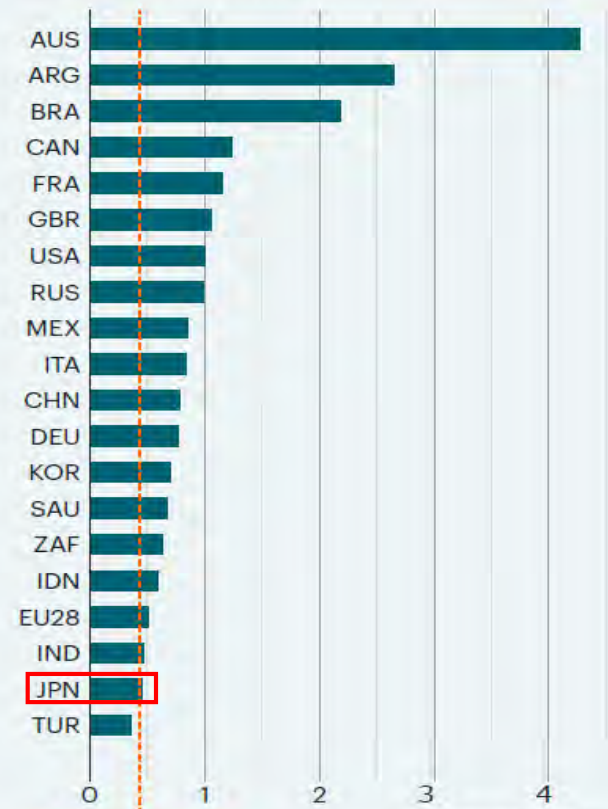
注：157ヶ国の費用を表示。

出典：Springmann, M. 2020. Valuation of the health and climate-change benefits of healthy diets. Background paper for *The State of Food Security and Nutrition in the World 2020*. Rome, FAO.

## 我が国の食生活は世界に貢献可能である

- 多くの国が現状からの食生活の改善や、地球環境問題の深刻化に対応した食生活指針の見直しを求められているが、日本は例外的に調整の必要が少ないとされている。
- こうした評価は、我が国が食生活改善面で世界に貢献可能なことを示している。

G20諸国の食生活からの一人当たりの温室効果ガスの排出量

● 現在の食生活  
● 国別食生活指針

※ プラネタリー・バウンダリー：  
地球に不可逆的かつ急激な環境変化を与えない目安(境界線)。  
この目安を守りつつ、ヒトの健康に配慮した食事の一例として  
「プラネタリー・ヘルス・ダイエット」が挙げられる。

プラネタリー・ヘルス・ダイエットのイメージ



## 食料消費の持続可能性関係のその他のエビデンス

- 世界で30億人以上の貧困層は所得に比べて価格が高いため健康的な食事を摂ることができない。また、15億人以上の人々は、十分な栄養素を含んだ食事を摂ることすらできない。

(出典: Herforth et al., 2019)

- 現在の食生活の傾向が続けば、2030年までに、非伝染性疾患及びそれによる死亡と関係する食事関連の医療コストが年間1.3兆ドルを超えると予測されている。

(出典: FOLU, 2019)

- 「健康的な食事」により年間1,080万~1,160万人の死亡を回避することができる。

(出典: Willet et al., 2019)

参考：「健康的な食事」は以下の要素を含めるべき

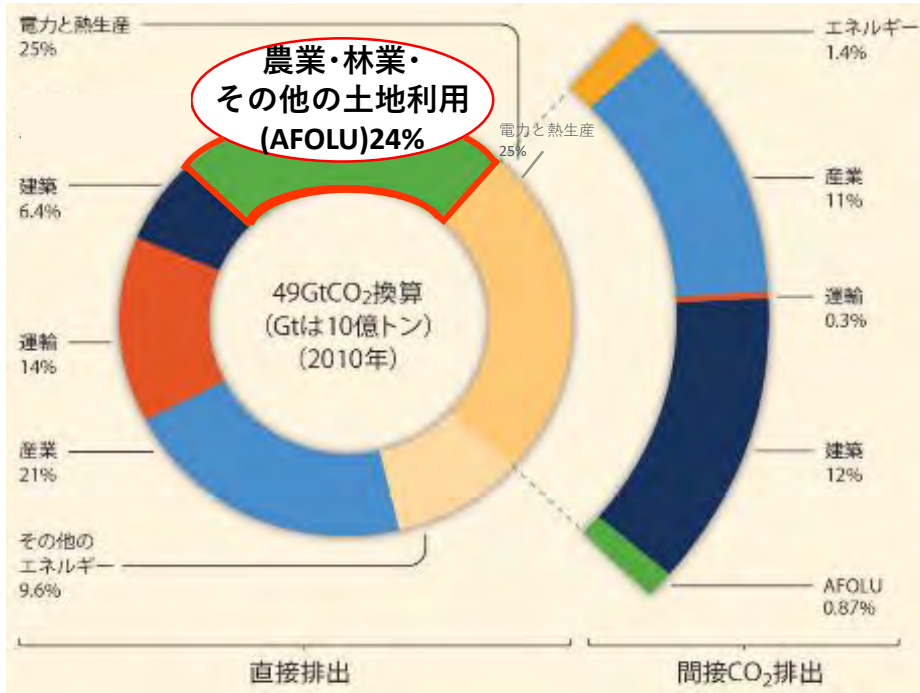
- 1日当たり少なくとも400グラム以上の果実及び野菜(イモ等のデンプン質の食品を除く)
- マメ科植物、ナッツ類、全粒穀物
- 費用とバランスの取れたエネルギーの摂取(1人1日当たり平均2000~2500kcal)
- 遊離糖からのエネルギー摂取量が10%未満
- 脂肪分からのエネルギー摂取量が30%未満、飽和脂肪酸からは10%未満、トランス脂肪酸からは1%未満
- 1日当たりのヨード添加塩の摂取量が5g未満

出典：FAO, WHO, & UNU. (2004). Human energy requirements: report of a joint FAO/WHO/UNU expert consultation.

# 農業が地球環境保全と調和することが求められている

- 農業は環境に与えるインパクトの大きさが国際的に注目され、議論されると同時に、環境問題を変えるカギを握っているとも言われている。

## ■ 世界の経済部門別の温室効果ガス排出量



出典：IPCC AR5 第3作業部会報告書

## ■ 農業が環境に与えるその他のインパクト

- 世界の温室効果ガス排出量は、490億トン(CO<sub>2</sub>換算)。このうち、農業・林業・その他土地利用の排出は世界の排出全体の1/4を占める。

(出典：Herrero et al., 2020)

- 食料システムは、土地転換と生物多様性の損失の80%を占める。

(出典：Herrero et al., 2020)

- 食料システムは、海洋漁業と淡水生態系の崩壊、淡水生態系と沿岸生態系の過剰な栄養素の流出と化学農薬による汚染の80%、淡水消費の80%を占める。

(出典：Herrero et al., 2020)

## 【参考】

日本の温室効果ガス排出量は12.4億トン(2018年度)。このうち、農林水産業における排出は約5,001万トンで日本の全排出量の4.0%※(2018年度)である。

(出典：温室効果ガスインベントリオフィス(GIO))

## 環境に調和した農業の推進関係のその他のエビデンス

— 世界の土地面積の3分の1は劣化している。

(出典：FAO, 2015)

— 劣化した土地は、森林面積の47%、耕地面積の18%を占めている。世界には約20億ヘクタールの劣化した土地がある。

(出典：Bai et al., 2008)

— 食料生産の約3分の1が食料のロス・廃棄となり、これは作物生産に使用される土地、水及び肥料の約4分の1に相当する。

(出典：Shafiee-Jood and Cai, 2016)

— 食料のロス・廃棄は、食物連鎖全体を通じて発生している。食料安全保障や天然資源、環境、気候に悪影響を与え、また、焼却することで毒性排出物が発生すること等によって人間の健康に悪影響を与えることにより、食料システムの持続可能性を制約している。

(出典：Xue L., et al., 2017)

## 農村地域における女性、若者の地位や仕事のあり方が問われている

- **農村地域で収入確保を図るため、不平等に直面している女性と若者に焦点をおいて政策展開を行う必要性が強調されている。**

— **女性と若者は、土地の権利、金融サービスへのアクセスなどの不平等に直面している。**

(出典: Neufeld et al., 2020)

— **サブサハラアフリカの事例では農村部の女性は、週に12時間男性より長く働いており、開発途上国では、女性は男性よりも1日に3時間以上、無償で働いている。**

(出典: Blackden and Wodon, 2006)

— **女性経営者は、男性と比較して、ビジネスネットワークや指導者へのアクセスがしにくく、リーダーとしての経験も限られている。また、差別的なジェンダー観念や固定観念が存在するなど多くの課題に直面している。**

(出典: Nordhagen, 2020)

— **食料システムを持続可能かつ公平に発展させるためには、女性と若者を政策決定プロセスに積極的に巻き込んでいくことが必要である。**

(出典: FSP, 2018)

## 食料システムサミット関連文書における貿易の取り上げられ方

- 貿易の問題は環境と農村地域の部分で取り上げられている。
- 貿易が技術の向上、食料の供給確保につながる反面、生産が輸出作物に特化することに伴う環境への悪影響や、農村における不平等につながる点も指摘されている。

— 現在の農業・貿易政策は、集約的な単一作物栽培や輸出向け少数品目生産を依然として指向している。今なお化石燃料、持続可能でない灌漑、淡水の採取、及び科学的な投入財の利用へのインセンティブが存在する。

(出典：Eyhorn et.al., 2019)

— 貿易は食料安全保障と栄養の確保に重要な課題であるとともに、農村における不平等に影響する。

(出典：Much and Skaksen, 2009)

— 貿易を開放すると技術向上につながるが、食料システムにおける技術力の低い労働者の雇用と賃金に悪影響を与えることになる。

(出典：Much and Skaksen, 2009)

— 各国間の貿易と資金的流れが大きいと農村と都市部の双方において所得の不平等が促進される。

(出典：Much and Skaksen, 2009)

## 新型コロナウイルスの食料システムに及ぼす影響の分析も始まっている

○ **食料不足人口の増加、サプライチェーンの混乱などの問題が指摘されている。**

― **米国では、2020年に食料不足の成人人数が2019年と比較して3倍に増加した。**

(出典 : Ziliak, James P., 2020)

― **米国では、食料サプライチェーンが混乱した。**

例 : 卵を液体でまとめて購入する飲食店等施設の需要が無くなった一方で、卵をカートンで購入する家庭での需要が高まったことから需要と供給のバランスが崩れ、短期的な価格上昇(141%)が発生した。

(出典 : Malone, Trey, K. Aleks Schaefer, and Jayson Lusk., 2020)

― **都市農業や家庭菜園を促進し、地域レベルで強靱な食料生産システムを発展させることの重要性が高まっている。**

(出典 : Lal, 2020)

― **安全で栄養価の高い食料へのアクセスに関わる食料・保健システムの長年にわたる不平等が表面化した。**

(出典 : Laborde et al., 2020)



© IFAD / Francesco Caracciolo

# 国連食料システムサミット2021(仮訳)

「食料システムを変革することは、全ての持続可能な開発目標を達成するために極めて重要である。」

— アントニオ・グテーレス国連事務総長

## 背景

裕福であろうと貧しかろうと、若者であろうと、老人であろうと誰もが食べる必要がある。栄養豊富で安全な食料は、健康的で生産的な生活を可能にする。それは、私たちが呼吸する空気や飲む水と同じくらい重要である。

「食料システム」という用語は、食料の生産、加工、輸送及び消費に関わる一連の活動を指す。食料システムは、人間の生存のあらゆる側面に関連する。我々の食料システムの健全性は、我々の身体の健康だけでなく、我々の環境、我々の経済、及び我々の文化の健康にも深く影響する。食料システムがうまく機能すると、私たちが家族やコミュニティ、国家として結びつける力となる。

しかし、COVID-19(新型コロナ)危機の間、世界中の何百万人もの人々が身近に経験したように、世界の食料システムのあまりに多くは脆弱で、検討されておらず、崩壊しやすいものである。食料システムが機能しなくなると、その結果としての混乱は、教育、健康、経済、そして人権、平和、安全保障を脅かす。多くの場合そうであるように、すでに貧しい人々や社会の周縁に追いやられている人が、最も脆弱である。国や地域によっては、その脆弱性を高めるような特殊な状況に直面している。

2021年、アントニオ・グテーレス国連事務総長は、2030年までに持続可能な開発目標(SDGs)を達成するための「行動の10年」の一環として、食料システムサミットを開催する。あと10年しかないが、17のSDGsの多くは達成に遠く及ばない。多くの場合、安全でない、あるいは持続可能でない食料システムが問題の一部となっている。

国連食料システムサミットは、全てのSDGsを達成するための世界の旅の分岐点となる。軌道に乗るために私たちがなすべきことは分かっている。科学者たちは、私たちの食料システムを変革することが、2030アジェンダの方向性を変えビジョンを実現するための最も強力な方法の一つであるということに同意している。世界の食料システムを再構築することで、国連事務総長の新型コロナからの「build back better(より良い復興)」という呼びかけにも応えることができる。私たちは全て食料システムの一部であり、世界が必要とする変革を実現するためには、私たち全員が力を合わせなければならない。



# ビジョン

緊急の必要性があり、我々の野心は高い。国連食料システムサミットは、より健康で、より持続可能かつ公平な食料システムにある程度依存する、17のSDGs全ての進展を実現するための大胆かつ新たな行動、解決策、戦略を開始する。サミットにより世界は、世界の食料の生産、消費、考え方を変えるためには全員が協力しなければならないという事実が目覚めるだろう。

「私たちは、健全で、持続可能で、包摂的な食料システムにより、人と地球が繁栄できる世界を信じている。それは貧困や飢餓のない世界であり、包摂的な成長、環境の持続可能性、社会正義の世界であり、誰も取り残されない強靱な世界である。」

— アグネス・カリバタ国連食料システムサミット特使

## 目的

サミットは、17のSDGs全てについて進展を達成するという幅広いビジョンを支持する以下の5つの具体的な目標を追求する。

1. **全ての人に安全で栄養価の高い食料へのアクセスを確保** (全ての人々が十分に栄養を与えられ、健康になることを可能にし、食料の権利の漸進的な実現を可能にする)
2. **持続可能な消費パターンへの移行** (健康的で持続可能な食生活への需要を促進・創出し、廃棄物を削減する)
3. **自然に対してポジティブな生産を十分な規模で促進** (健康や栄養のある食事を損なうことなく、気候変動に対処し、排出量を削減し、炭素回収を増やし、重要な生態系を再生して保護し、食料の損失やエネルギー使用を削減する)
4. **公平な生計と価値の分配の促進** (収入を上げ、リスクを分散させ、参画を拡大し、全ての人のための完全かつ生産的な雇用と適正な仕事の創出を促進する)
5. **脆弱性、ショック及びストレスに対する強靱性の構築** (健康的で持続可能な食料システムの継続的な機能を保障する)

# 準備プロセス

サミットの準備が進められている。この包摂的なプロセスは、世界中の最良のエビデンス、アイデア、イニシアチブ、及び提携によってもたらされる。また、私たちの食料システムの変革を既に支えている多くの既存の世界的なイベント、合意、協力、プラットフォームを基盤としている。この文脈で、**サミットは5つの優先作業の流れ**を持っている。

1. **アクション・トラック**は、新たな行動やパートナーシップを促進し、既存のイニシアチブを増幅することによって、マルチステークホルダーの人々が自らの進捗を高めることを目的として、それらの人々が共有し学習する場を提供する。初期のアクション・トラックは、上記のサミットの5つの目的に沿ったものとなっている。これらのトラックのアクターにはガバナンス、金融、データ、女性と若者のエンパワーメント、文化、イノベーションなど、変化の主要な横断的手段を探求することが求められるだろう。
2. **世界のあらゆる地域における食料システムの話**は、政府とコミュニティが自国の食料システムについて議論し、強化すべき方法を特定する機会を提供する。このアプローチにより、サミットと食料システムに関する議論の場にいるコミュニティとの接触が可能となる。
3. **アドボカシー、コミュニケーション、及び動員の努力**は、幅広い層を巻き込み、SDGsを支援する食料システムに対する認識を高め、物語を形作り、行動を喚起する。これには、オンライン及びメディアにおける強固なプレゼンス、並びにサミットに向けた、及びサミットを越えて世界的な動きを推進するための戦略的連携が含まれる。
4. **知識と政策の努力**により、サミットのビジョン、立場、勧告、行動を支える科学を促進し、収集し、さらに発展させることができる。この流れの中で働く人々は、アクション・トラック、食料システム対話、科学グループ、及びその他のイニシアチブが確実にリンクするようにする。
5. **強力なデジタル・プラットフォーム**は、サミットプロセスへのアクセスが24時間365日、普遍的にアクセス可能でダイナミックで包括的なプラットフォームを提供する。これにより、全ての業務の流れにわたる知識の管理を支援し、様々なステークホルダー・グループのアウトリーチ、動員、調整を可能にし、サミットを支援するための貢献と行動を追跡することができる。

## 成果

上記の作業の流れは、2021年後半のサミットで頂点に達する。全体のプロセスは以下の成果をもたらす。

1. **2030年までにSDGsの達成を可能にする測定可能な成果及び影響を伴う重要な行動と行動へのコミットメント。**これには、国、都市、企業、市民社会、市民、及び食料生産者を含む様々な主体による世界的な新たな行動を呼びかけるとともに、食料システムの変革における既存の解決策を強調し、指導者を称賛することが含まれる。
2. **SDGsの達成につながる食料システムの重要性と、人々と地球のために市民がいかに機能するかについての劇的に高まった公の議論。**
3. 加盟国及び他の利害関係者が、SDGsを支援するために彼らの食料システムの能力を活用するための指針となるプロセスを通じて確立された**一連のハイレベルの原則**。これらの原則は、準備過程のあらゆる要素を通じて醸成され、より公平でより持続可能な世界を構築する上で、食料システムが中心的な役割を果たすという楽観的で勇気づけられるビジョンを設定するであろう。
4. **フォローアップとレビューのシステム**で、新たな行動と成果を推進し、経験、教訓、知識の共有を可能にし、影響分析のための新たな指標を組み込む。



## 支持組織

国連事務総長は、サミットプロセスを支援するためにいくつかの機構を設置している。

- **国連食料システムサミットの事務総長特使**であるアグネス・カリバタ博士は、サミットのリーダーシップ、ガイダンス及び戦略的方向性を提供している。特使は、サミットのための行動とリーダーシップを喚起するために、政府や他の戦略的ステークホルダー・グループを含む主要なリーダーと協力する責任がある。
- **諮問委員会**は、サミット全体の発展と実施に関する戦略的ガイダンスとフィードバックを提供する。この委員会は、国連副事務総長が議長を務め、加盟国代表のほか、関連する国連機関、その他の国際機関の高官、及び農業者、先住民族、市民社会、研究者、学者、若者、経済界の指導者を含む幅広い専門家で構成されている。
- **科学グループ**は、世界中の主要な研究者と科学者からなる独立したグループである。科学グループのメンバーは、サミットとその成果を支える科学の堅牢性、幅広さ、独立性を確保する責任を負う。
- **国連タスクフォース**は、サミットが、国連システム全体の知識と独自の能力に基づいて、サミットを超えて食料システムの課題を提供できるようにすることを目指している。
- **チャンピオンズ・ネットワーク**は、世界のあらゆる地域の幅広い構成員を代表する広範で多様なステークホルダーのグループを動員し、世界の食料システムの変革を呼びかける役割を果たしている。チャンピオンズ・ネットワークは、サミット前、サミット中、サミット後の協調行動を喚起し、促進する。
- **サミット事務局**は、特使の努力を支援するとともに、サミットの各支援組織を支援する責任を負う。事務局は、ナイロビに本部を置き、特使を配置し、ローマにもサテライト事務所を置いている。